

東北地区国立大学法人等仕事紹介

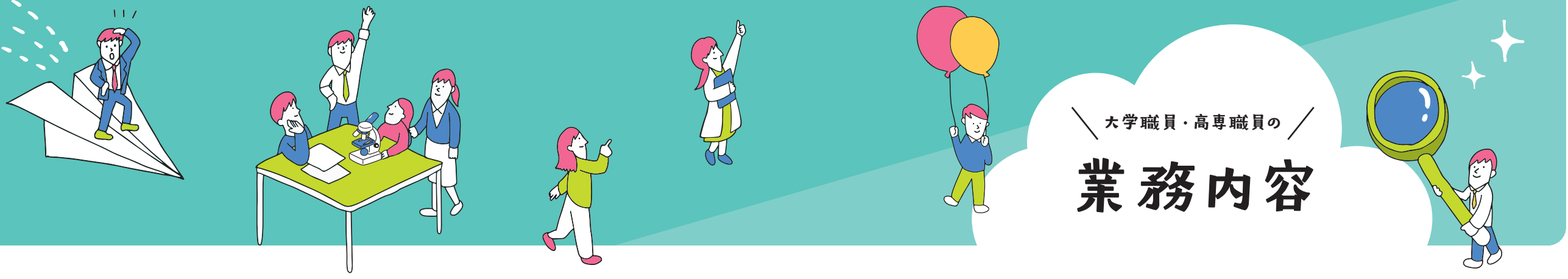
2024年度

コクリツでハタラク

GUIDE BOOK



大学職員・高専職員の業務内容



事務系
試験区分：事務

総務

組織を円滑に運営し、そこで働く職員を支えるため、幅広い業務を行います。

- 事務の総括および連絡調整
- 広報活動の企画・立案・実施および広報刊行物の編集・発行
- 職員の採用・退職・異動等の人事管理
- 職員の給与および諸手当の決定

など

事務系
試験区分：事務

国際交流

海外の大学・研究機関との学術交流事業や留学生の受入・支援など、グローバルな学術交流の拠点として国際化戦略業務を行います。

- 海外の大学・研究機関との学術交流
- 外国人研究員の受入、教職員の海外派遣
- 学生の海外留学派遣
- 外国人留学生の受入、就学支援および生活支援

など

事務系
試験区分：事務

教務・学生

学生の入学から卒業までの学業及び生活面をサポートする業務を行います。

- 入学、留学、卒業等の学籍管理
- 入学試験の実施および広報活動
- 生活指導および課外活動等の支援
- 就職活動の指導・相談および就活情報の収集・提供

など

事務系
試験区分：事務

研究協力

研究推進と社会貢献のために、研究戦略の企画や立案、競争的研究費の獲得支援、産学連携推進、知的財産等の管理運用等に関する業務を行います。

- 研究戦略・研究推進に関する企画、立案、調査
- 科学研究費助成事業、その他競争的資金の獲得支援
- 知的財産の管理
- 寄附講座、寄附研究部門の設置・運営

など

事務系
試験区分：事務

財務

各種法令や各機関の規程等に基づき、大学等の財務に関する業務を行います。

- 予算の立案、要求、配分、管理
- 運営費交付金・授業料・入学科等の収入の管理
- 職員の給与・出張旅費等の支出の管理
- 土地、建物、構造物および物品等固定資産の管理
- 物品および役務の調達

など

事務系
試験区分：事務

情報推進

ICTを使った情報処理・情報伝達の仕組みを整備・運用することで、組織の業務全般を円滑化させる業務を行います。

- 情報基盤の整備、運用、維持管理
- 情報化推進に関する調査、企画、立案および連絡調整
- 学内システムの構築、計画、維持管理

など

事務系
試験区分：事務

病院事務

臨床教育、医学研究および先端医療を担っている大学病院において、医療の現場がスムーズに業務を進められるように事務的な面でサポートします。

- 外来患者の受入、入退院の手続き
- 診療・入院費用の計算・収納
- 病院経営に関する情報収集および分析
- 医療情報管理システムの管理・運営

など

技術系
試験区分：電気・機械、土木、建築

施設系技術

大学等のあらゆる施設について、キャンパス全体に渡る計画から、個々の建物のプランニング、施工監理、維持保全までと建設プロセスの全てをマネージメントします。

- 施設の整備企画、調査
- 施設等の工事計画、設計、積算、施工監理および検査
- 建物、電気、水道、ガス設備および外構等の維持管理
- 施設の安全対策・安全教育・環境保全・省エネルギー対策

など

技術系
試験区分：物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学

教育・研究支援系技術

大学等の研究施設において、それぞれの専門知識を活かし、技術面から教育・研究をサポートします。多種多様な研究活動に応じて、業務は専門的かつ多彩なものとなります。

- 機械・機器・装置等の設計・製作、運用・整備
- 機械操作方法等の技術指導、安全作業指導
- 公開講座・出前講座等の地域貢献活動
- 適切な作業環境の保持

など

事務系
試験区分：図書

図書

附属図書館において、利用者に対して様々なサービスを提供します。近年の図書館業務としてはコンピュータネットワークを介した学術情報の提供という側面が強くなっています。

- 図書館資料の選定、発注、契約、受入、整理
- 電子ジャーナル・データベースの契約、管理
- 図書館資料の貸出、返却、配架、保管、蔵書点検
- 他機関との相互利用（文献複写、図書現物貸借）に関する業務

など

事務系
試験区分：事務

施設系技術

大学等のあらゆる施設について、キャンパス全体に渡る計画から、個々の建物のプランニング、施工監理、維持保全までと建設プロセスの全てをマネージメントします。

- 施設の整備企画、調査
- 施設等の工事計画、設計、積算、施工監理および検査
- 建物、電気、水道、ガス設備および外構等の維持管理
- 施設の安全対策・安全教育・環境保全・省エネルギー対策

など

技術系
試験区分：物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学

教育・研究支援系技術

大学等の研究施設において、それぞれの専門知識を活かし、技術面から教育・研究をサポートします。多種多様な研究活動に応じて、業務は専門的かつ多彩なものとなります。

- 機械・機器・装置等の設計・製作、運用・整備
- 機械操作方法等の技術指導、安全作業指導
- 公開講座・出前講座等の地域貢献活動
- 適切な作業環境の保持

など



先輩たちのリアルな声から、みなさんの携わる業務を紹介いたします。



業務内容
先輩職員の声 (事務系)
先輩職員の声 (技術系)
My Career (事務系)
My Career (技術系)
研修制度
ワーク・ライフ・バランス
勤務条件・福利厚生
アンケート
特集
機関紹介
採用試験について
組織概要

「魅力」を探し積み重ねたスキルが 自らの「魅力」となる仕事



仙台高等専門学校
総務課 広報係
遠藤 圭菜 Endo Kana
令和2年11月採用

Real Voice 総務

Message /
国立大学法人は、幅広い業務を経験し、学校を支えるたくさんの人に出会える仕事です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！



国立大学法人等職員を志望した理由は？
大学生の時、夢である教師という仕事と、自らの望むワークライフバランスとの間に溝があることに気付きました。しかし、教育現場で働きたい思いがあり、学校事務になることを決めました。中でも大学法人は学校運営だけでなく、将来を担う学生や研究を支えることのできる仕事であることにやりがいを感じ、志望しました。

現在の業務内容について教えてください
仙台高専に係る広報物（キャンパスガイドや学校概要）の制作や、プレスリリース、HP更新等を行っています。取材依頼を頂いた際にはスケジュールの調整や取材のアテンドをしたり、学内のイベント等ではカメラマンとなり、写真撮影を行ったりします。仙台高専の魅力が

十二分に伝えられるよう、日々試行錯誤しています。

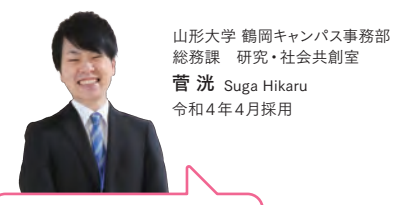
仕事をしたいって楽しい！うれしい！と思う瞬間は？
スポーツ大会や高専祭などの学校イベントを撮影する際に、学生のすぐ側で写真を撮影すると、こちらも楽しくなります。学生の明るい表情や、広報物に適した写真が撮影できた際にはとても嬉しく、広報物の制作においても、みんなで制作した冊子が印刷され、実際に手にする時には、何とも言えない達成感と嬉しさを感じます。

職場の雰囲気について教えてください
私の所属している仙台高専広瀬キャンパスの総務課は、女性の割合が高く、明るく楽しい雰囲気職場です。週に1度、他の課を含めた有志職員でバドミントンをするなど、仕事以外にも色々な所で交流があります。また、仙台高専は他大学との人事交流もあり、高専職員だけでなく他大学の様々な人と一緒に仕事をすることが出来ます。

私の1日

仕事などのスケジュール

- 8:40~ メールチェック
必要ものがあれば対応します。
- 9:00~ 朝刊・Webの確認
本校に関する記事を確認。月初には前月のHPアクセス数などを確認します。
- 随時 HP更新対応
更新依頼を受け、内容に間違いがないか可能な範囲で確認し公開します。
- 昼休憩
- 12:00~ 会議室の設置
オンライン会議も多く、資料の他にモニターやPC、会議システムの準備をします。
- 午後 打合せ
来年度広報物の制作に向け、広報丸となり、半年以上かけて制作します。
- 15:00~ 打合せ
来年度広報物の制作に向け、広報丸となり、半年以上かけて制作します。
- 16:30~ 議事録作成
会議後に、重要なことを書き忘れないよう留意して議事録を作成します。
- 17:10~ 退勤後
有志職員で活動するバドミントンに参加。友人とオンラインゲームをするなども。



山形大学 鶴岡キャンパス事務部
総務課 研究・社会共創室
菅 洸 Suga Hikaru
令和4年4月採用

Real Voice 研究協力

Message /
国立大学法人等職員は様々な業務があり、学生だけでなく、その他多くの方々と関わります。日々経験を積み、成長を感じられます。皆さんと働ける日を楽しみにしています！



国立大学法人等職員を志望した理由は？
志望したきっかけは、学生時代に授業や就職活動のことについて、不安や悩みを感じた時に、大学職員の方に親身になって対応していただき、自分も学生の力になりたいと考えたことです。また、学生の成長および大学の発展は地域・社会の発展にも繋がると思い、大学の発展に貢献したいという思いも志望した理由です。

現在の業務内容について教えてください
現在の主な業務内容は、教員が研究を行うための資金獲得における事務的な手続きや、自治体や企業と研究を行う際の契約手続きなどをしています。学生との関わりは少なく、教員や企業の方との関わりが多い業務です。詳細としては、書類の作成や教員・企業等との打

ち合わせ、イベントの運営に携わることもあります。

仕事をしたいって楽しい！うれしい！と思う瞬間は？
担当している契約業務で手続きが完了したときや、担当の打ち合わせやイベントを無事に終わらせることができたときに達成感を感じることが出来ます。専門的で複雑な内容の業務もあり、調査に時間を要したり、何度も話し合いを重ねる場合もありますが、その度に知識の蓄積や経験に繋がっていると実感できるので、充実感を感じることが出来ます。

働く前とのギャップや働く中で気づいたこと
働く前は、大学で働くということが学生と関わることで主な業務だと思っていましたが、働き始めて感じるのは、現在の業務のように、学生と関わることは少なく、教員や外部の方々との関わる機会が多い業務など、学生時代には見えなかった業務が多くあるということ。様々な業務に携われるので、学びや成長に繋がっています。

私の1日

仕事などのスケジュール

- 7:15~ 退勤後
時間をしっかり確保できるので、スーパーへ買い物に行ったり、趣味に没頭したりしています。
- 午後 打ち合わせ
メール、電話対応、書類の作成を行いつつ、必要に応じて教員や企業の方と対面話を詰めることもあります。
- 13:00~ 会議
教員や企業との研究契約等に向けての打ち合わせ。Zoom等のオンラインの場合もあります。
- 12:15~ 昼休憩
大学生協のコンビニでお弁当を買います。
- 9:00~ 連絡対応
契約手続き中の企業への連絡、書類の作成・送付、教員からのメールおよび電話対応。
- 8:30~ メール予定確認
メールの確認・予定の確認をしつつ、契約等手続き案件の進行状況を確認します。

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。



先輩職員の声

業務内容

先輩職員の声 (事務系)

先輩職員の声 (技術系)

My Career (事務系)

My Career (技術系)

研修制度

ワーク・ライフ・バランス

勤務条件・福利厚生

アンケート

特集

機関紹介

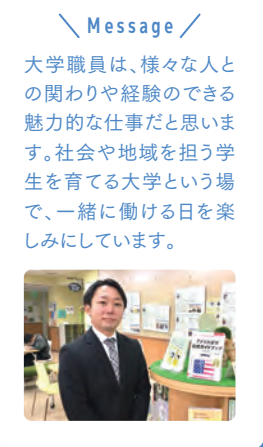
採用試験について

組織概要

さまざまな経験・人と出会える職場

Real Voice 国際交流

岩手大学 学務部 国際課 国際連携・教育グループ
中村 匡寿 Nakamura Masatoshi
令和4年4月採用



Message
大学職員は、様々な人との関わりや経験のできる魅力的な仕事だと思います。社会や地域を担う学生を育てる大学という場で、一緒に働ける日を楽しみにしています。



国立大学法人等職員を志望した理由は？
学生時代、履修関係で学務にとてもお世話になったことがあり、大学職員という職業に興味を持ちました。今度は学生生活を支える側として働きたいと公務員の勉強をしている時に考えるようになり、大学事務を志望しました。

現在の業務内容について教えてください
現在の業務は、私費留学生の奨学金の募集・申請、留学生用宿舎の管理などをこなしています。

また、時期によっては、留学生のサポートを行うチューターの手配や私費留学生のビザ申請に関する書類の申請、フィールドワークで留学生をスキーに連れて行ったりもします。

仕事をしていた楽しい！うれしい！と思う瞬間は？
留学生の不安を解消してあげられた時です。特に学期の初めなどでは、来日したばかりの留學生が、慣れない環境で授業や日常生活の手続き等について質問や相談に来ることが多々あります。そのような時に、留学生の不安な気持ちを解消し、不慣れながらも日本語で「ありがとう」と言ってもらえた時はとても嬉しいです。

働く前とのギャップや働く中で気づいたこと
大学職員として働く前には、事務職員という名前から特定の部署の方とデスクワークをメインで仕事を行なうイメージがありました。しかし、実際に働き始めると、様々な学部・課の職員や先生方、留學生、また外部の方との関わりがかなりあります。私自身人と関わるのが好きなので、毎日いろいろな人と関われる環境で仕事ができるのはとても良い刺激になっています。

Real Voice 財務

秋田大学 経理・調達課 調達担当
帷子 優璃 Katabira Yuri
令和2年4月採用



Message
大学では将来を作っていく技術や学生を育てるために幅広い仕事が行われています。一緒に学びながら働ける日を楽しみにしています。



大学の日常も個性も特色も支える

国立大学法人等職員を志望した理由は？
仕事は将来を作る人になりたい、医療系の業務をやりたい、というざっくりとした点で考え始めました。その中で、これからの社会を担う学生や様々な課題解決のための研究のサポートができる、色々な種類の業務の経験ができて自分の視野も広がられる、大学によっては医療系の業務に携わる機会もある、とても魅力的に思えたので志望しました。

現在の業務内容について教えてください
購入物品等の支払い伝票の作成、高額な物品や役務等の契約が主な仕事です。各部署と連携を密に取り、規則に基づいた適切な支出や契約スケジュール等の検討をしています。自分の担当部署以外にも、大学全体に関わる契約を担当することもあります。

これらの他にも資産管理や、各部署の光熱水費の差引きなど様々な業務があります。

働く前とのギャップや働く中で気づいたこと
規則に縛られた堅い仕事のイメージがありました。大前提の規則に基づきつつ、その時の状況や世の中の流れによって細かい部分の判断基準が日々変化していく、適応力が求められる仕事だと感じました。以前と同様だけが正しいのではなく、自分で前提となる規則の背景を考えながら目の前の事象に対応していくことが必要だと思えます。

職場の雰囲気について教えてください
相談しやすい雰囲気です。担当部署ごとに特色があるので自分の担当ではまれなケースでも他の担当では頻繁にあるケースですぐに解決したり、そうでなくても定期的な異動があり、経歴が様々な人がいるので知識や考え方が多様で一緒に考えるだけで勉強になったりします。財務系に限らず、自分の視野を広げる機会が多い職場です。

私の1日

- 8:30~ メールチェック
- 9:00~ 課内ミーティング
- 9:30~ 奨学金関連業務
- 10:00~ 奨学金申請者選考資料の作成など奨学金の被推薦者選考関連業務、留學生対応など窓口業務
- 11:30~ 昼休憩
- 12:30~ 各種業務
- 12:30~ 奨学金の被推薦者選考(決裁作成)、窓口業務、留學生宿舎関係業務
- 16:30~ 業務確認
- 17:15~ メールチェック、翌日以降の業務の確認、書類整理など
- 17:00~ 退勤

私の1日

- 8:30~ 伝票の作成
- 8:30~ 該当の予算で支出可能な物品か、不足書類がないかを確認しつづ作業を進めます。
- 10:30~ 契約準備
- 10:30~ 必要な書類を部署へ依頼したり、業者の方と打ち合わせをしたりして内容を詰めていきます。
- 12:15~ 昼休憩
- 12:15~ 午後の業務に向けて気持ちを切り替えます。
- 13:00~ 光熱水費関係
- 13:00~ 各部署の予算から使用分を差し引いたり、大学に入っている業者へ請求書を作成したりします。
- 15:00~ 進捗状況の確認
- 15:00~ やり残した業務や翌日の業務の確認準備をします。
- 17:00~ 退勤

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。



業務内容

先輩職員の声 (事務系)

先輩職員の声 (技術系)

My Career (事務系)

My Career (技術系)

研修制度

ワーク・ライフ・バランス

勤務条件・福利厚生

アンケート

特集

機関紹介

採用試験について

組織概要

教育・研究分野の発展の 現在、未来を陰から支える

Real Voice 教務・学生



宮城教育大学
教務課 学修支援係
吉田 佳唯知 Yoshida Kaichi
令和4年4月採用

Message

大学には、高い志や豊富なスキルを持った職員が多く在籍しています。様々な職務内容があり、幅広い教育・研究分野に携われます。私たちが国立大学等と一緒に働きませんか。



国立大学法人等職員を 志望した理由は？

教育分野への優れた人材の輩出、教育に関する研究成果の実践を身近に感じながら仕事をしたいと思ったのが理由です。

実は、自分の仕事が直接的に教育に関わる機会はほぼ無いですが、しかし、「誰かをサポートする仕事」が、将来の教育を進展させる「誰か」に巡り巡って繋がるということ、それが仕事に取り組み中で大きな原動力となりました。

現在の業務内容について 教えてください

本学の学生の入学から卒業までにかかる学修面を支える業務を担当しています。学修に係る業務ということで、事務仕事はもちろんですが、教室の授業用設備の確認・調整も担っています。皆さんの大学の授業・

学修活動がスムーズに実施されるよう日々業務に取り組みしています。

仕事をしたい瞬間は？ うれしい！と思う瞬間は？

学生の相談に対し、そのニーズを汲み、疑問や悩みを解消し、納得してもらえた時が嬉しい瞬間です。自身の学びや将来像を考え、悩む学生の声に耳を傾け、安心をさせてあげられるという経験をできるのは国立大学職員ならではの、だと思います。学生たちの思いに応えられる職員になれるよう、これからも頑張っていきます。

職場の雰囲気について 教えてください

本学は単科大学のため、大学の規模はかなりコンパクトです。そのため、職員間で協力的に仕事を進めていく雰囲気が出ています。業務や課題に対して解決を目指し、積極的に動き出す人が多く、非常に心強いです。また、スポーツや個人的な研究等の自身の趣味に力を入れて取り組んでいる方もたくさんおり、エネルギーに満ち溢れています。

私の1日

仕事などのスケジュール

8:30~ 出勤
メールや授業用貸出物品等の確認をします。

10:00~ 窓口対応
授業にかかる物品貸出や機器の調整。先生方や学生への窓口対応。

12:00~ 昼休憩
自然豊かなキャンパス内を散歩。図書館や体育館で時間を過ごす日もあります。

14:00~ 委員会参加
各種委員会等への出席。

17:15~ 退勤
帰宅後は、映画を観て過ごします。

私の1日

仕事などのスケジュール

8:30~ メール確認
利用者や業者からのメールや電子決裁について細かく確認します。

10:00~ ミーティング1
教務事務DXチームで、教務事務の効率化を目指し、メンバー同士で意見交換やタスクの進捗状況を報告します。

12:00~ 昼休憩
ミーティング2
仮想デスクトップサービスの提供者とのオンラインミーティング。システムの稼働状況について確認し、解決すべき課題があれば対応方針を検討。

15:00~ 資料作成
Microsoft Teamsを使用し、導入を検討している新しいシステムの調達に必要な資料を同僚と共同で編集して作成。

17:15~ 退勤

刺激とやりがいにあふれた 大学改革の最前線

Real Voice 情報推進



東北大学
情報部 デジタル変革推進課 業務推進係
栗田 康史 Kurita Yasufumi
平成27年4月採用

Message

国立大学法人を取り巻く環境は刻々と変化しており、大学職員の意識にも変化が求められる時代です。既成概念にとらわれない柔軟な姿勢で大学をよりよくしていきましょう！



国立大学法人等職員を 志望した理由は？

自身が大学で学んできた心理学の考え方を業務に生かせると考えたからです。大学職員は教職員や学生、企業や地域の方々など様々な人々と関わります。そのような時、相手のニーズを正確に見定め、人と人、人と情報を結びつける橋渡しも大学職員の重要な役割の一つであり、自身の調整力や相手に寄り添う姿勢を役立てることができると考えました。

現在の業務内容について 教えてください

職員が利用する仮想デスクトップ環境を管理し、利用者からの問い合わせ対応やシステム提供者との連絡調整を行っています。また、2020年度に学内で立ち上げられた業務のDX推進プロジェクト・チームのメンバーとともに業務改革を進

働く前とのギャップや 働く中で気づいたこと

業務が多様多岐に渡るといことが一番の驚きでした。学生の時は窓口対応をしていたイメージが大きかった大学職員ですが、研究に使用する物品の調達や旅費計算、人事、広報など業務は多岐にわたります。各業務の研修も充実していますので、入職後も自身の適性に合わせてスキルアップやキャリア形成ができると思います。

職場の雰囲気について 教えてください

デジタル変革推進課は、大学職員が利用する業務環境の基盤を管理する部署ということもあり、技術職経験者や教員の方々とともに業務を行っています。親しみやすい方々ばかりで活気に満ちています。皆さん仕事にはいつでも全力投球ですが、休憩時間などは趣味の話で盛り上がりたり笑顔の絶えない職場です！

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。



未知との遭遇で自分の成長を 日々感じることが出来る場所



Real Voice 病院事務

山形大学
飯田キャンパス事務部 医事課 高度先進医療担当
矢作 美晴 Yahagi Miharu
令和2年10月採用

Message

仕事で疲れたなと思ったら仕事仲間と一緒にご飯へ行くのも手です。たくさんの職員と関わる必要があるからこそ、気持ちを共有できる仲間とも出会うことができる職場です。

国立大学法人等職員を志望した理由は？

元々、地元の成長に貢献したいという思いを持ち民間企業で勤務していましたが、大学はその成長のために必要となる、今後を担っていく若者を育てる使命をもつ教育機関であることから、より自分の考えに合っていると考えるようになりました。大学職員には定期的な異動があるため、配属先次第で多様な業務を担当できることも魅力です。

現在の業務内容について教えてください

病院事務と言えは患者対応を想像しやすいかと思いますが、私が担当している業務は主に病院内に設置されている委員会の事務で、委員への開催通知の送付や会議資料作成、当日の出欠を確認するなど、患者さんや学生との直接のやり取りはありません。緑の下の力持ちとして、

私の1日

仕事などのスケジュール

- 8:30~ メール確認
先生からの照会などがあれば都度詳細を確認し、回答します。
- 9:30~ 会議資料準備
当日午後開催する会議資料について抜かりなく準備します。
- 12:15~ 昼休憩
弁当のほか、病院内のコンビニ、カフェやレストランを利用することも。
- 14:30~ 会議会場設営
会議の会場設営。開催時刻が近づいたら委員の出欠確認をします。
- 15:00~ 会議参加
会議後、議事要旨作成のほか、検討課題への対応や部署への照会、院内への通知などを行います。
- 17:00~ 退勤

Real Voice 図書



人と情報をむすぶ拠点で、 学習・研究・教育活動をサポートする

福島大学
学術情報課 情報サービス係
鈴木 舞香 Suzuki Maika
平成31年4月採用

Message

大学での学習や研究を、緑の下からサポートするお仕事です。図書館が好きな方、高等教育に関わりた方、大歓迎です。皆さんと一緒にお仕事できるのを楽しみにしています！

国立大学法人等職員を志望した理由は？

昔から、いつか自分も図書館を担う一員になりたいという思いがありました。図書館といってもいろいろな種類がありますが、なかでも大学附属図書館では、自分が大学生活で学んできたことや経験を生かして仕事に貢献できるのではないかと考えたため、国立大学法人等職員を志望しました。

現在の業務内容について教えてください

貸出・返却・調査相談(レファレンス)といったカウンター業務をはじめ、図書館間相互協力(国内外の図書館同士で行う、図書の貸し借りやコピー提供の相互協力サービスのこと。ILLと呼びます)を主に担当しています。そのほか、新入生ガイダンス、図書館に置く図書の選定、ホームページの更新、

私の1日

仕事などのスケジュール

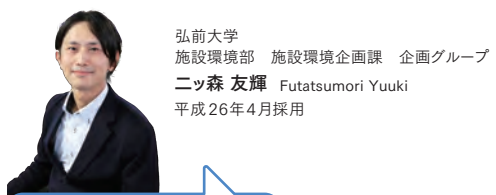
- 8:30~ 開館準備
館内清掃などの後、係の職員同士で情報共有します。
- 9:00~ ILL業務※
図書やコピーの取寄せ申込への対応。
- 12:15~ 昼休憩
曜日によってはカウンターの日番に入ります。
- 13:15~ カウンター業務等
調べものや問合せ対応などの業務。カウンターにも1時間ほど入ります。
- 17:15~ 退勤
17時閉館の日は、閉館作業もします。帰宅後は読書や音楽を楽しみます。

※ ILL業務について ILL=Interlibrary Loanの略称で「図書館間相互協力」のこと。

※ 組織名称等についてはインタビュー時点のものです。

成果を身近に感じることができている仕事

Real Voice 施設系技術



弘前大学
施設環境部 施設環境企画課 企画グループ
ニッ森 友輝 Futatsumori Yuuki
平成26年4月採用

Message
施設系技術職員の仕事は企画、計画、監理、維持保全業務など多岐にわたります。構内で仕事をしながら構内の整備を行うため、成果を身近に感じることができます。



国立大学法人等職員を志望した理由は？

当時、既に施設系技術職員として働いていた先輩から業務内容などを詳しく聞いていく中で、業務内容の幅の広さに魅力を感じました。また、大学は多様な人々や情報が集まる環境であるため、多くの出会いの中で自分の知識や技術を磨くことができると思い、国立大学職員として働きたいと思いました。転職前（民間企業）に比べてワークライフバランスの制度が整っていることも魅力でした。

現在の業務内容について教えてください

現在は主に施設整備の総括及び連絡調整、施設整備に係る概算要求に関する業務、学内小修繕の取りまとめ、施設に関する調査などを行っています。限られた予算の中で、教育・研究・医療の場として安全安心な施設を提供でき

るよう整備を実施するため、経年による劣化状況などを踏まえた中長期的な施設整備の計画作成も行っていきます。

仕事をされていて楽しい！うれしい！と思う瞬間は？

全く新しい建物や設備の設置を検討しているときは特に楽しいと感じます。各機関から頻りに調査依頼があり、最初は淡々と対応していましたが、施設整備に関する知識が日々深まってくることで、これらの調査の意図が理解できるようになり、自分の成長を感じてうれしく思います。

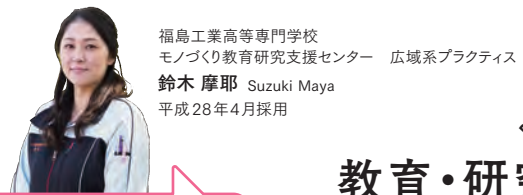
働く前とのギャップや働く中で気づいたこと

働く前にはイメージしていた業務内容は、大学施設や附属学校の工事に関する設計・監理業務を主として行い、その他の業務を平行して行っていくものでした。しかし、現在所属している企画担当のように、工事の予算確保や施設に関する調査、より良い大学環境に向けた整備方針やキャンパスマスタープランの検討など、主に工事以外の業務を行う配属先があることがギャップでした。

私の1日

- 8:30~ 業務内容の確認
メールを確認し個人及び部内スケジュールを確認します。
- 9:00~ 修繕依頼の対応
学内からの修繕依頼に対して、対応方法の検討や、修理業者の紹介などを行います。
- 10:00~ 部内回覧の確認
学内外からの調査依頼に回答するための資料などを作成します。
- 10:15~ 調査などの対応
- 12:15~ 昼休憩
- 13:15~ 修繕依頼・調査対応
午前から行っている修繕依頼の対応や調査対応を行います。
- 16:45~ 今後の予定確認
終業前には翌日や今後の業務スケジュールを確認します。
- 17:00~ 業務終了
繁忙期は残業をすることもありますが。

Real Voice 教育・研究支援系技術



福島工業高等専門学校
モノづくり教育研究支援センター 広域系プラクティス
鈴木 摩耶 Suzuki Maya
平成28年4月採用

Message
学生を育てることで自分自身のスキルも磨かれ、共に成長できる職場です。教育機関での人材育成の一端を担う技術職員をぜひ目指してみませんか？



ヒトとモノを技術で支え、豊かな創造性で未来を育む

国立大学法人等職員を志望した理由は？

母校の福島高専在学中に、実際に技術職員の方々が実験・実習授業を支援する姿を拝見し、将来「技術職員」として働きたいと思うようになりました。高専専攻科を修了し、約6年間長野県の民間企業で土木の実務経験を積んだ後、地元福島に戻り、社会経験や専門技術も活かしつつ、憧れであった本職に就く機会を得ました。

現在の業務内容について教えてください

実験・実習授業で使用される機器の管理や試薬等の準備を主軸に、学生・教職員問わず技術的サポートを行っています。教育研究のための装置製作や材料の加工依頼などを受けることもあり、また、学校イベントである体験入学や文化祭、公開

講座や出前授業等の地域貢献活動に関する技術相談・準備支援なども業務の一つです。

仕事をされていて楽しい！うれしい！と思う瞬間は？

学生や教員が求めるニーズを的確に捉えて技術や発想を形にすることで「すごい！」や「ありがとう！」など、技術に対して驚きや感謝の言葉を頂いた時が最もやりがいを感じる瞬間です。モノづくりの楽しさや専門技術の魅力を多くの方々に伝えながら、多方面から頼られる存在となるのが技術職員の役割であり醍醐味です。

働く前とのギャップや働く中で気づいたこと

教員と同様に、技術職員も自身の研究にチャレンジすることが出来ます。担当する業務の合間を縫って技術支援のための教材開発の研究などを進めています。また、研修や学会に参加して新技術を学んだり、他の高専や大学と研究に関する意見交換を行うなど、新たな発想や発見を求めて自己研鑽に励める環境があります。

私の1日

- 8:30~ 業務内容の確認
担当授業の有無やメールをチェックして一日のスケジュールを把握します。
- 10:00~ 担当授業の準備
午後の実験・実習授業で使用する機材や試料を準備・確認します。
- 12:00~ 昼休憩
他分野の技術職員と食事や世間話をしたり、大好きなお菓子やフルーツを食べながら気分転換します。
- 13:00~ 実験・実習授業
授業が円滑に進むように指導教員や学生のサポートを行います。
- 16:00~ 随時業務
授業がない時間帯は学生や教員に依頼された材料加工や自身の研究開発を進めます。
- 17:00~ 退勤
夫婦で映画を観たり趣味の登山のためにボルダリングジムに行くこともあります。

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。



課長補佐

平成15年12月採用

弘前大学
社会連携部 社会連携課 課長補佐(兼)地域交流室長
花田 耕 Hanada Koh

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
採用は保健学科の学務。当時はまだ十分でなかった医療系学生の就職支援に注力しました。その中で、「何をやるにしてもお金が絡むな」と感じ、大学のお金の流れを知りたいと思いました。その結果、附属病院で予算業務を約5年、財務部で出納・決算・予算業務を約10年と、長きに

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
多角的な視点で判断することを心がけています。自分の固定観念に陥ることなく、周りの意見をよく聞いて判断すること、学外の方からどう見えるかを意識しています。キャリア形成の観点では、目の前の仕事に全力を尽くすこと、そして、自分がやりたいことだけでなく、自分に足りない

国立大学法人等で働く魅力について教えてください
国立大学法人は教育・研究・医療・社会貢献など多様な役割を担っています。知・人の資源が集積した一大拠点です。学内の学生・教員のみならず、自治体・企業・地域住民など、様々な方々と協働している事業を展開します。長年勤務していますが、「知で人と人を繋ぐ魅力ある働き場所だ」と感じています。

ステップアップの例



事務職員・図書職員



採用後は、本人の努力、勤務成績等により、基本的には、左記のとおり上位ポストに昇進していくことになります。(職名については、各国立大学法人等により異なる場合があります。)



係長

平成17年9月採用

岩手大学
学務部 学生支援課 キャリア支援グループ
藤原 清高 Fujiwara Kiyotaka

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
入試課と人事課(給与計算)での業務の他、国立岩手山青少年交流の家で4年弱出向した経験があります。今は学生支援課キャリア支援グループで学生の進路決定に携わる貴重な機会を頂いています。国立大学法人等では、学生、教員、利用者や地域等に関わる業務に加え、どの会社でも必要なバックオフィス業務

これまでの経験は現在の業務にどう繋がっていますか？
異動等で担当業務が変わると一から仕事を覚えなければならぬ場合も多く、現在の業務も、一見これまで担当してきた業務とあまり繋がりが無いことの方が多く見えます。とはいえ、他部署で培った大学職員としての知識や経験、教職員との人脈やアドバイス等

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
常に基本的なことを忘れず、大切にしていきたいと思っています。例えば、遅刻をしない、誠実に仕事をこなす、みんなで作る作業には積極的に参加する、報告・連絡・相談を怠らない、やるべきことは後回しにせず、勤務時間内に終わらせる、残業はしない等です。それらがどんな仕事をする上でも重要だと考えるからです。

これからの国立大学法人等の運営を担っていく皆さんへ



主任

平成26年4月採用

鶴岡工業高等専門学校
総務課財務係
高橋 花英 Takahashi Hanae

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
採用後、総務課財務係へ配属となり、その後学生課教務係へ異動。産休・育休を2回経て再び総務課財務係へ異動となりました。現在は月次の決算をメインに、伝票のチェックや旅費計算などを行っています。学生課での業務に比べると、学生と関わるのがほとんどないのと同じ学校にいながら全く違う職

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
「協力し合うこと」です。教務係でも財務係でも、わからないことや、一人では対応できないことなど、係内や時には係を越えて協力して取り組むこともあります。その経験は現在の業務の中でも活かしていると感じます。お互い協力し合う雰

国立大学法人等で働く魅力について教えてください
有給休暇や、産休・育休を取りやすい環境であるという点がとても魅力的です。私自身も2回の産休・育休を経験しておりますし、子供の体調不良で、急に休まなければならなくなったりする場面がありますが、休暇制度も整っていて、上司や同僚も理解しサポートしてくれるのでとても働きやすいと感じます。

My Career

マイキャリア 事務系



係員

平成27年4月採用

秋田工業高等専門学校
総務課 総務係
伊藤 慧理子 Ito Eriko

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
採用されてから、主に図書館業務を行う総務課学術情報係を3年間、その後授業や成績等の教務関係に携わる学生課教務係を3年間、現在は総務課総務係へ異動して2年目となります。総務課総務係の業務は多岐にわたっており、主に入学式・卒業式や特別講演会の開催準備、教員や技術職員

これまでの経験は現在の業務にどう繋がっていますか？
例えば入学式・卒業式の開催準備では学内全体での協力が不可欠ですが、これまで経験してきたどの係でも、係を超えて協力する業務が多くありました。今後も様々な部署で経験を積んで業務内容を把握するとともに、学内で連携することを特に意識して、学生や教員に

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
「報告・連絡・相談」を徹底することです。特に総務の仕事では、外部から学校としての意見や回答を求められることが多いため、必ず周囲に相談してから業務を行うようにしております。また、係内への報告と学内への連絡を積極的に行って、業務上のミスを減らしたり、効率化できる方法を探したりするようにしております。

個人の業務内容が幅広いため、協力することがとても大切です

が申請する科学研究費助成事業に係る業務、また、県内の小中学生や地域の方を対象とした公開講座に係る業務を行っております。

対してよりよいサポートができるようにしたいです。

業務内容
先輩職員の声 (事務系)
先輩職員の声 (技術系)
My Career (事務系)
My Career (技術系)
研修制度
ワーク・ライフ・バランス
勤務条件・福利厚生
アンケート
特集
機関紹介
採用試験について
組織概要

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。

係員(級)
平成29年4月採用



福島大学
施設課 設備係
金子 翔也 Kaneko Shoya

地域としてのシンボルとなる
建物を支える魅力あふれる仕事

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
施設課は大学における施設整備に関することを主に担当している部署です。現在は設備係として、建物内に設置されている消防設備の定期点検等の設備保全監理業務、老朽化した建物の改修工事等の工事監理業務を主に担当しています。工事を実施した建物が多くの人に利用されることは、とてもやりがい

を感じます。一つ一つの経験を生かし、ユーザーのニーズに応えられるような大学施設整備へこれからは関わっていきたくと考えています。

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
設備に不具合が発生し修繕方法を検討するときは、日頃聞き慣れない言葉も多くあり、専門的な知識が必要とされ、自分一人ではなかなか解決できない場面もまだまだあります。自分だけではわからないことがあった際は、一人で抱え込むことがないように、躊躇せず、周りの

の先輩職員・上司へ質問・相談するように心がけています。

国立大学法人等で働く魅力について教えてください
学内の建物は、授業のための学生の方の利用はもちろん、資格試験会場など地域の方にも利用される機会も多くあります。多くの人々が利用する大学施設を支える仕事は責任が大きい仕事ではありますが、実際に大学が利用されている場面を見ると、自分の仕事が多量の人の役に立っていることを実感でき、大きなやりがいを感じます。

主任(級)
平成21年4月採用



山形大学
理学部 技術室
小林 五月 Kobayashi Satsuki

親になって改めてこころで働いてくると
良かったと実感しています

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
主に理学部の有害業務の事務担当をしています。大学では化学薬品など人体や環境に有害な物質を使用・保管しているため、教員の研究・教育活動が国のルールから逸脱しないよう各種申請の補助をしたり、時には教員と一緒に学部内のルールを作ったりしています。また、理学部教職員用HPの管理・更新作業や、

施設管理なども一部担っています。私自身一度も異動はありませんが、事務系職員と一緒に働いているため組織改革や人事異動で場所も周りの人もどんどん変わっています。

これまでの経験は現在の業務にどう繋がっていますか？
場所や人は違えど10年以上同じ仕事に関わってきたので、経験年数が増えるほど専門知識が身につけていき、またPC操作スキルなどは確実に上がっています。同じ仕事をしても社会的流れや法律、学内の状況もどんどん変わり、一筋縄では

いかないことも多くありますが、それがやりがいでもあります。

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
実は数か月前に育児休業から復帰したばかりです。今のところ月1回以上の頻度で保育所から体調不良によるお迎え要請が来ています(笑)。突然のお休みに備えて、優先順位を意識して仕事をするようになりました。もちろん職場の周りの方のサポートと理解があつて成り立っていますが、最近ではテレワークも体制が整備されて助かっています。

係長(級)
平成21年9月採用



秋田大学
施設保全課 電気担当
三浦 暁人 Miura Akito

やりがい・安定・地元志向を
求めている人にお勧めの職場です

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
大学本部と医学部を行き来しながら建築設備に関して事業の計画、設計や工事監理、維持保全、エネルギーマネジメントに関する業務を行っています。大学職員とは異動も学生と関わることは少なく、教職員からの要望を聞き取りし、設計・工事業者との仲介を行うことが中心になります。具体的には照明の取

替・コンセントの設置、通信設備の整備、電気設備の保全に関する点検の発注や省エネルギーに関する届出等になります。

これまでの経験は現在の業務にどう繋がっていますか？
大学本部では建物1棟単位の大規模工事の設計・工事監理が中心でしたが、医学部では建物の維持保全が主な内容になりました。重要な施設である病院を始めとして校舎や実験施設等について、より使用者の目線や大規模工事後の維持保全の観点で考えることができ、それが

現在本部に戻り大規模工事を進めていく際の糧になっています。

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
電気設備は建物を使用する上で重要なインフラ設備になります。事業計画立案や工事手配を行う際は維持保全が容易か、設備が使用できなくなるリスクが低いか等を考慮して使用者に負担が少ない建物を目指しています。また専門性が高い職務内容のため、工事の説明を行う際は専門用語を避けて平易な言葉で伝えるように心がけています。

課長補佐(級)
平成12年10月採用



仙台高等専門学校
広瀬キャンパス 教育研究技術支援室
菅原 浩弥 Sugawara Kohya

宝くじで10億円が当たっても
今の仕事をしたいですね

これまでのキャリアパスと現在の業務内容について
技術職員は異動がほとんどありませんので、仙台高等専攻広瀬キャンパス(当時は統合前で仙台電波高専)に在籍してから技術職員、技術専門職員、技術専門員とキャリアを重ねてきました。現在は副技術長(課長補佐級)として技術長のサポートや、情報系の授業での実習支援、授業で使用する教育用電算機システ

ムの維持管理などを行っています。

仕事をやる上で心がけていることは何ですか？
「役割分担と情報共有」です。これは私が好きなリアル脱出ゲームで脱出成功するための秘訣として毎回ゲーム開始時に言われることなのですが、それは仕事にも当てはまります。ひとりだけで仕事をすることは出来ません。それぞれが自分の役割をしっかりと行い、持っている情報を有効に活用することによって初めて良い仕事が出来ると考えています。

国立大学法人等で働く魅力について教えてください
次の時代を作っていく技術者の育成に携われるのは大きな魅力だと思います。また、卒業式や入学式、入試、体育大会、文化祭、ロボコン、ブロンコなどなど、多くのイベントに携われることも大きな魅力だと思います。私は学生時代、文化祭などの学校行事に積極的に関わることとはなかったのですが、今はそれらの行事に関われるのがとても楽しいです。学生時代に体験したことをまた違う立場で経験できるのは学校職員ならではの魅力だと思います。

ステップアップの例



教育・研究支援系技術職員は専門性がそれぞれ異なるため、定期的な人事異動はありませんが、個人の異動希望や各部署の要望などを基に異動配置を進めています。

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。

研修制度



職務の遂行に必要な知識の習得、能力の向上を目的とした多様な制度があります。

多彩な部署で多様な業務に従事し、様々な課題に取り組むためには、職員一人ひとりの持てる能力を十分に引き出すことが必要です。そのため、各国立大学法人等では、職員の能力開発・育成に積極的に取り組んでいます。

人事異動・人事交流

各機関では職員が幅広い実務経験を積み、業務全般に精通できる能力を養うことを目的として、概ね2〜3年毎に本人の適性や職務経験などを総合的に勘案しながら、他の部局への人事異動を実施しています。文部科学省等の他機関へ出向し、一定期間勤務することもあります。

階層別研修

キャリアに応じて、能力アップ
役職に応じて、必要な知識と自覚、社会的視野等を身に付けることを目的として行われます。

初任者研修

若手職員研修

中堅職員研修

主任研修



など

実務研修

職務に応じた知識&スキルの習得
職務に応じた専門知識とスキルの習得を目的として行われます。

事務職員

会計事務研修

国際交流担当職員研修

人事事務担当者研修

など

教育・研究支援系 技術職員

各専門分野に応じた研修
など

その他の研修

※実施される研修は、各機関や年度によって異なります。

語学研修

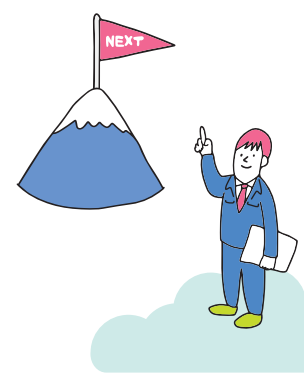
自己啓発研修 (eラーニング、放送大学等)

海外派遣研修

文部科学省行政実務研修

人事交流

など



研修体験者の声

海外研修



東北大学
総務企画部 国際企画課 国際事業係
岡田 透 Okada Toru
平成30年4月採用

日本学術振興会(JSPS)が実施する二年間の国際学術交流研修に参加しました。一年目は東京本部にて、JSPSの研究助成事業に関する国際業務を担当し、国内外の研究者や大学と関わる機会を得ました。二年目は米国・サンフランシスコにて、現地大学とJSPSによる共催ワークショップの立案を担当し、英語による調整や交渉を経験する中で、実践的な語学力が身に付きました。大学とは大きく異なる環境での二年間の研修は、国際業務遂行に足る語学力や交渉力を磨けることに加え、日本の高等教育全体を見通す広い視野が得られるプログラムになっている点が大魅力です。

東北地区国立大学法人等 若手職員研修



福島大学
共生システム理工学類支援室 総務係
鷺尾 莉奈 Washio Rina
平成30年4月採用

本研修で主に「自分責任思考」と「双方向のコミュニケーション」について学びました。研修を受けるにつれ、この2つについて頭の中で分かっていたとしても、実際に行動できていないのではと自覚しました。研修後は、担当業務を自分ごとに捉え、主体的に業務遂行するよう心がけています。また、本研修では東北地区の国立大学および高専所属の事務・図書・技術職員の方が参加し、一緒にグループワークや意見交換を行いました。事務系で採用された私が携わることができない仕事をされている方の考えや、仕事の話も聞くことができ、新たな気づきを得ることができました。

人事交流



岩手大学
研究・地域連携部 研究推進課
科研費・補助金グループ
鬼原 舞 Kihara Mai
平成27年4月採用

大学改革支援・学位授与機構へ2年間の出向し、国立大学法人等の教育研究評価に係る業務にあたる中で、評価が進んでいく過程を間近で経験することができました。各大学から提出された様々な評価資料の調整や確認業務を通し、各大学の様々な取組に触れることができ、大学職員としての視野が広がったと感じています。また、出向中は同年代の出向者が多かったことから、気軽に相談できる環境でありながら良い刺激をもらうことができました。大学に復帰した現在も交流が続いており、2年間で得た人脈はかけがえのないものになりました。

文部科学省研修生



宮城教育大学
施設課 施設企画係
犬石 諒平 Inuishi Ryohei
平成28年4月採用

皆さんは文部科学省の官僚ってどのようなイメージをお持ちですか?「なんか怖そう」などと思いませんか?私が文科省に勤務して得た事は、「仕事への熱量、大学の10倍のスピード感、国の動きとの近さ」など、大学には無い刺激的な環境があり、自分が大きく成長できた事です。一番の収穫は、「文科省の人、皆さんめちゃくちゃ良い人!」と分かり、行政実務研修を通して、文科省内と全国の大学に仲間ができたことです。「貴方は、どんな人になりたいですか?」成長、広い世界、熱い仲間、これらが待っているのが行政実務研修です!

※組織名称等についてはインタビュー時点のものです。



動きがいのある充実した環境

この期間にしか
経験できないことがたくさん!



利用した制度
育児休業(1年間)

東北大学
附属図書館 農学分館 図書係
田名部 晃平 Tanabu Kohei
平成28年4月採用

現在担当している職務について
教えてください

主に雑誌業務を担当しています。学術雑誌の発注や受入、データ管理等を行います。主に、と書いたのは、農学分館では、各々が図書館の管理運営に関わる業務を広く行う必要があるためです。カウンター対応や会計なども仕事のうちです。

育児休業から仕事に復帰し、仕事と子育てとの両立することの喜び、苦勞、工夫ややりがいなどについて
教えてください

育児前、「子育て」にはオムツ替えなどのタスクをイメージしていま



した。しかし実際にやってみると、妻や子をはじめとする親族や、職場の同僚を含む周囲の人との良好な関係を維持し、家庭環境を保全することが「子育て」でした。仕事と子育ての「両立」と聞くと別建てのようですが、仕事も子育ての一部なのだと思えます。同様に、子育ても仕事の一種です。どちらか片方に偏ることがないよう、職場でも家庭でも早めの行動と情報共有を心がけています。

将来育児休業等の取得を考えている方へメッセージをお願いします

「長期休みだら〜!」と邪な気持ちもありつつ育児を取得しましたが、浅はかでした。育児は育児休業ではなく育児休業。別業種への出向に近いものでした。この期間でなければ経験できなかったことがたくさんあります。ぜひ楽しんでください。

育児休業取得者

職場と家族の
協力あってこそ



利用した制度
育児休業(3年間)
育児短時間労働
(令和3年5月~現在に至る)

八戸工業高等専門学校
学生課 学生係
船橋 由美子 Funabashi Yumiko
平成20年4月採用

現在担当している職務について
教えてください

幅広く学生の福利厚生に関する業務を行っています。主に奨学金、高専体育大会の行事運営等を行っているほか、図書の出借業務を行う事もあります。

育児休業から仕事に復帰し、仕事と子育てとの両立することの喜び、苦勞、工夫ややりがいなどについて
教えてください

育児休業明けは、正直、体力的にも精神的にも大変でした(笑)。でも次第にペースが掴めて来て、日常となって行きました。これは、職場

の方々と家族の協力あってこそ、とても有難い事です。今は、育児短時間労働をしているため、勤務時間外の業務は同じ係の方にお願ひする等、周囲に助けてもらう事が多く感謝の日々です。これからも子育てと仕事を楽しみながら、少しずつ周囲の方々に感謝の気持ちを返し出来ればと思っています。

将来育児休業等の取得を考えている方へメッセージをお願いします

育児休業等、様々な制度があり、実際に利用している職員が多いという事を知って頂ければと思います。育児を行う立場になった時、育



児も仕事も楽しめる様、ぜひ自分合った形で制度を利用してほしいかがでしょうか。

民間企業からの転職者

今までの経験・知識を
職務に活かす



以前の業界・職種
IT業界 システムエンジニア

一関工業高等専門学校
総務課 学術情報係
木村 晃 Kimura Hikaru
令和4年4月採用



国立大学法人等を志望した理由について教えてください

私は高専職員に絞って転職活動をしていました。私自身高専の出身で、同級生には有名企業で活躍する者、新しい発想で起業する者、教員となり後進を育成する者など、理由について教えてください

民間企業との違いは
どのようなときに感じますか

学生が近くに居ることが一番の違いだと思います。学生からの問い合わせに対応するときは、手本になるような大人でいようと背筋が伸びる思いです。また、学校という公共性の高さに起因するのかもしれないですが、まだまだ「お堅い」と感じることも多々あります(例えば、

小さな作業でも「決裁」を回すことなど)。学校のいいところを吸収しつつ、前職での経験から活かせる改善点などは積極的に発信していきたいと思っています。

国立大学法人等職員へ転職を考えている方へアドバイス、メッセージ等をお願いします

社会経験のある転職者への期待は大きいと入職して感じています。新卒の人には無いあなたのキャリアは絶対力になるので、今までの経験・知識を棚卸し、職務にどのように活かせるのかよく検討すると思います。

Work Life Balance

ワーク・ライフ・バランス

趣味



宮城教育大学
経営企画課 経営企画係
兼 評価室 評価・監査係
藤原 忠和 Fujiwara Tadakazu
平成20年8月採用

週に1〜2回、趣味で武術太極拳の教室に通っています。太極拳というと高齢者の健康体操というイメージが強いかと思いますが、バランスを保ちながら、足を高く上げたり、深く沈みこんだり、と相当な筋力と柔軟性が要求されます。なかなかうまくできない難しさに向き合いながらも、理想とする「行雲流水」の動きを目指し、楽しく練習しています。

また、職場とは別の関係性の中に身を置くことで、視野や発想が広がり、普段の業務の円滑な遂行にもつながっていると感じています。仕事と趣味を両立できることは本職の大きな魅力です。



イベント



秋田大学 大学院
理工学研究科 技術部
高橋 智子 Takahashi Tomoko
平成7年4月採用

秋田大学総合技術部が主催する「テクノフェスタ」は、技術系職員の専門技術を地域の方々に広く知っていただくことを目的として毎年実施している企画で、大学の教育・研究活動を支援する各技術系職員の専門技術を学べる体験型企画等、楽しみながら理工系に興味を持てるような内容となっています。

楽しんでおられる参加者の様子を見ますと、大学の使命の一つである社会貢献に参画できることにやりがいを感ずりますし、また各技術系職員が有する専門技術を融合するイベントは、職員同士の交流を深めるとともに自分の視野が広がる日常の業務にも活かされていると感じています。



勤務条件・福利厚生

勤務条件

具体的な勤務条件は国家公務員の水準をベースとして各機関で独自に定めています。以下で紹介する内容は一般的な勤務条件等です。

勤務時間

1日7時間45分(週38時間45分)

休憩時間

45分または60分



休日

土曜日、日曜日、祝日、
年末年始(12月29日～1月3日)

有給休暇

年次有給休暇

年間20日(年の途中で採用された場合は、その期間に応じた日数が与えられます。例として4月1日採用者の場合、その年は15日、残日数は20日を限度として翌年に繰り越されます。
※年間で最大40日

病欠休暇

病気やけがの休養のため、必要と認められる期間を休む時に利用できます。

特別休暇

リフレッシュ休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、子の看護休暇、ボランティア休暇、忌引き休暇などがあります。

育児休業

育児に専念するために休業できる制度で、子供が3歳になるまでの間、

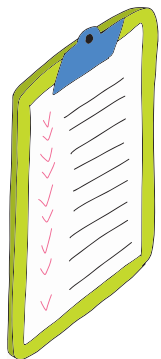
福利厚生

文部科学省共済組合

病気・出産・育児・介護等の際の給付制度のほか、団体積立終身保険制度、財形持家融資制度、各種貸付事業等を設けています。

労働災害補償制度

業務上の災害(負傷、疾病または死亡)、通勤途中の災害に関して、社会復帰や生活のための保障制度を設けています。



職種・男女を問わず利用できます。なお、部分休業や短時間勤務制度もあります。

介護休業

配偶者、父母、子、配偶者の父母等が負傷、疾病または身体上もしくは精神上の障害により介護を必要とする場合、各国立大学法人等が定める期間の範囲内で利用できます。なお、部分休業や短時間勤務制度もあります。

給与

初任給

約180,000円～
約220,000円程度
(学歴や採用前の職歴に応じて決定します。)

昇給

年1回各人の勤務成績に応じて昇給します。

宿舎

有料の世帯用宿舎や独身用宿舎を用意している国立大学法人等もあります。(希望者が多い場合は入居できないことがあります。)

レクリエーション

年間を通じて、さまざまなスポーツや文化活動の行事が企画されています。学内だけでなく、他の国立大学法人等との交流を深めることができます。

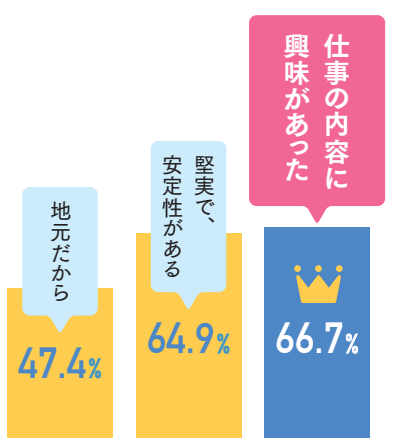
施設等

体育館・テニスコート等の各種施設を昼休み等に利用でき、職員によるサークル活動にも活発に利用されています。また、附属図書館も利用できます。

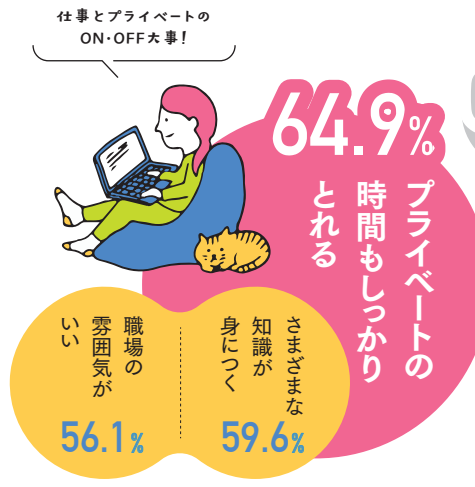




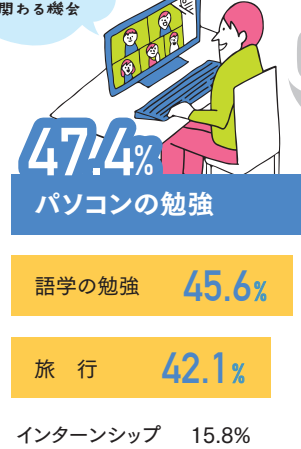
Q1 就職先として、なぜ国立大学法人等を選びましたか？



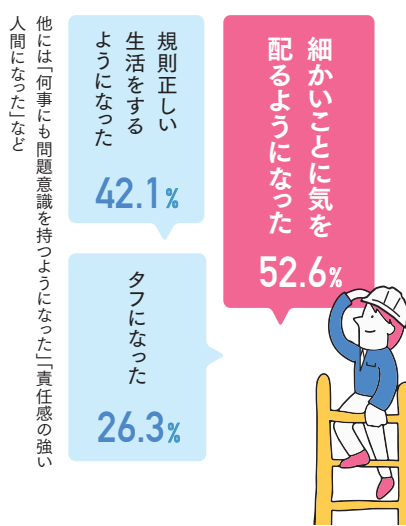
Q3 今の職場に就職して「よかった」と思うことは？



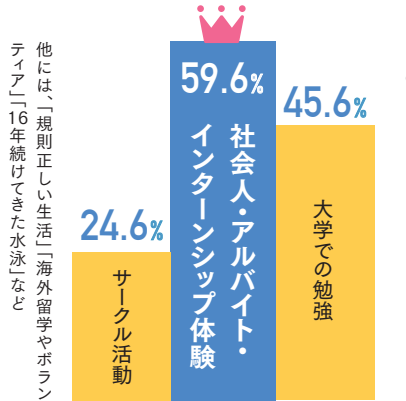
Q5 就職前にしておけばよかったと思うことは？



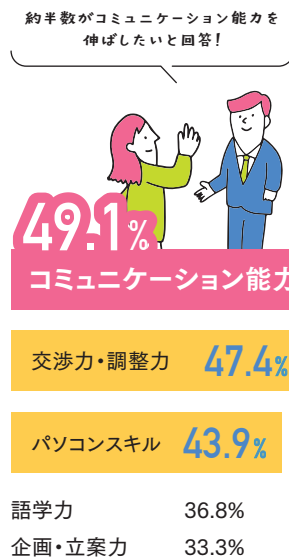
Q2 就職する前の自分と就職後の自分とで何が変わりましたか？



Q4 学生時代等の経験で現在の仕事に役立っていることは？



Q6 今後伸ばしたいと思う素質・能力は？



Q7 国立大学法人等で働くことの魅力(やりがい)は？

●自分の仕事が生徒のため、学生の将来のためになっていることを実感できる。

●学生から名誉教授まで様々な年代・分野の人と関わるので価値観の幅が広がる。

●学生や教員のサポートを行うことで、間接的に日本の教育を支えることができるということです。

●基本的に転勤がない(部署異動のみ)。業務内容は部署によりけりだと思つので、業務以外で考えたときに、転勤がないのは将来設計を考える上で大きな魅力の1つになり得ると思つ。

●最先端の研究に携わり貢献できること。

●身につけたいスキルを身につけることができる環境がある。

●部署ごとに仕事内容が異なるため、日々新しい知識を得られること。

●専門知識を活かし、教員の研究や学生の教育活動に貢献できること。

●日々様々な仕事が発生し、学びや発見があり純粋に楽しい。

●未来ある学生を支えることができる。施設系職員として施設整備に携わり、大学を裏方として支えていることにやりがいを感じています。

●たくさん業種の職員が働いていて学びが多い。

Q8 仕事をする上で心がけていることは？

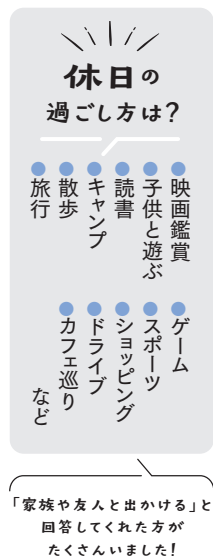
●困ったら相談すること。

●どの仕事にも責任を持って取り組むこと。

●関係するところ全てに情報共有。常にスケジュールを意識しつつ、状況に応じて仕事の優先順位を変更する等臨機応変に対応すること。無理しすぎないことと、締切に余裕をもつて対応すること。

Q5 就職前にしておけばよかったと思うことは？

Q6 今後伸ばしたいと思う素質・能力は？



●学生対応だけではなく、幅広い業務があること。

●業務がかなり多岐にわたっている。在学中は教務課やキャリア支援課など、学生生活と直結する部分の仕事の主だと思つていましたが、地域連携などの部署もあることに驚きました。

●思つていた以上に覚えることが多い。一口に「事務」といっても、部署ごとに仕事内容が大きく異なること。

●働く前は学生から見える学務系しかイメージがなかったが、財務系(一般事務に近い)の職員も多いと知つた。中には、学務系をほとんど経験していない職員もいるというのが驚きだった。

●技術系職員の場合、先生方の授業補助・学生の実験補助だけではなく、自身でも研究を行っている点。

●安全管理が非常に大事なこと。学生よりも、職員同士や教員とのやりとりが多いこと。仕事の幅が広い。





Q10 採用されて「こんな仕事もあるの?」と驚いたことは?

●学生課や教務課などのイメージが強かったため、教員の外部資金に関する業務などは入職前に全く想像できませんでした。

- 1500万円以上の物品の購入手続き。
- オープンキャンパスのバス誘導。
- コロナ禍の採用だったので、ワークチン接種の受付のお仕事があったのですが、これも事務職員の仕事なのだと驚きました。
- 医薬品等の調達業務。
- 運動部備品の倉庫整理など。
- 自大学だけでなく、他大学の職員の方ともメールや電話などでやり取りする機会が多かったこと。

●秋の落ち葉拾いや冬の除雪作業。年に数回ではあるが、日常のデスクワークとは違い新鮮な感じがした。



わかってきて、アカマツが重ねてきた年月の重みと先輩の技量をひしひしと感じた。

- 1年目で空調設備改修工事の発注業務及び現場監理に携わりました。工事が終了し、自身が携わった業務にとてもやりがいを感じました。
- 入社した年に研究室の引っ越しがあり、また大型機械がいくつもあったため、引っ越しから研究室がちゃんど軌道にのるまで1年近くかかったこと。また、大型機械の運搬には、歴史的遺産の移動を行う専門チームによる運搬だったこと。

Q14 これから受験を考えている方に向けて、国立大学法人等職員として働くおすすすめポイントを教えてください。

●やりがいと共にワークライフバランスが整っていて、プライベートも楽しめます。

●近くで大学生の様子を見ることができ、様々な環境や気持ちで頑張っている姿がみられるので、学生のために頑張ろうと思えます。また、職場内で子育てに理解を示している方が多いと

●施設担当だが、会計の領域もある程度担当すること。

- 歯科検診補助。
- 重機の修理や科学研究費の積極的な取得。
- 敷地の境界管理。
- 分野外の資格習得、授業補助、学会発表など。

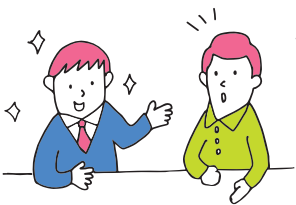
Q11 採用後に参加した、研修、講習会の中で、印象に残ったもの、仕事に役立ったと思うものは?

●社会人基礎力研修。

- コンプライアンス教育研修。
- マニュアル作成研修。人事異動により後任者のための引継ぎ書を作成する際に役立つため。
- RPAやExcel等の業務改善に関する研修。
- 高専機構主催の新任職員研修。
- 初任職員研修。同じ目線で現状の悩みや仕事のやり方について、今の業務の役に立つことが多かった。
- 東北地区の若手職員向けの研修で、他機関の若手職員から他機関の特色や業務、自機関との共通点などを聞くことができて刺激になった。

感じます。実際に子育てをしながら仕事をしている先輩方を見て、プライベートの面でも将来像をイメージすることができることが魅力です。

- 自分のライフプランやキャリアプランに合わせて、無理なく働くことができると思います!
- 大学職員は、学生や教員だけでなく、医療系職員や業者の方、地域の方々など様々な職種の人と接する機会がたくさんあるとともに、お仕事も人事系や財務系、学務系など幅広い業務があるので、常に成長できるお仕事だと思います。
- 部署ごとに必要な知識・スキルが違うので、日々学びながら様々な仕事に挑戦できること。
- 様々な部署があるので、それぞれが担当している仕事を伝え合うだけで自分の視野を広げられる環境だと感じています。



●動画視聴によるエクセル研修会(時間を飛ばす好きな時に受講できる)。

●新人職員の各部署を回る研修。

●東北地区技術職員研修。

- 全国規模の勉強会(横のつながりが増えた)。
- 東北地区の技術職員の研修、実務に近い内容で大変参考になった。
- チエンソー安全講習会。
- 車両系建設機械の講習。バックホウやフォワーダーなどを実際に操作できるようにになった。

Q12 (転職された方) 前職との違いはどのようなときに感じますか?

●割と自分の時間が作りやすい。

- 残業の少なさ。会議等での発言の機会の少なさ。
- 仕事内容は違っても慣れるが、給与制度や人事関係などは全体的に違いを感じる事が多く、数か月ではわからないことが多い。
- わからないことを聞いた時の反応。すごく丁寧に説明してもらえ。

Q15 これから受験を考えている方に向けて、あなたが取った試験対策について教えてください。

- 福利厚生がしっかりしている。
- 労働条件の良さ(休暇の取りやすさなど)。
- 親身に寄り添って支援をしていた学生が卒業するときは、特別な気持ちになります。もう会えないのかとしんみりしますが、新たな旅立ちを祝福し社会へ送り出します。学生の支援の仕方も教員とは異なるアプローチなので、大学職員ならではの魅力ではないでしょうか。

- 1次試験は地方上級レベルの問題集を何度も解きました。2次試験は、予想される質問に対する回答を文で暗記せず自分の考えや回答の方向性をまとめ程度で整理し、それを簡潔に話すように心がけました。
- その大学が特に力を入れていることは何かをHPや大学案内から読み取り、自分なりの考えを述べられるようにしておいた。

●1次試験…公務員試験と内容が似ているため、各自治体などの過去問を探して解いた。

●いつも感じます。特に、職場の雰囲気柔らかさや明るさを感じます。

●学生への指示が通りやすい(動きがみんな早い)時。

Q13 インパクトの強かった、印象に残っている業務とそのエピソードを教えてください!

- 国際豪披露式のテープカット補助。
- 入学式と卒業式での業務です。(会場設営、学生受付、代表学生引率)入学式の受付の仕事。採用後すぐだったため、仕事の流れもわからなかったが、他部署の方と接することで、大学職員の仕事幅が広いことを実感できたから。
- FD・SDワークショップ開催後、参加員からワークショップに参加してよかったとお声がけいただいたこと。

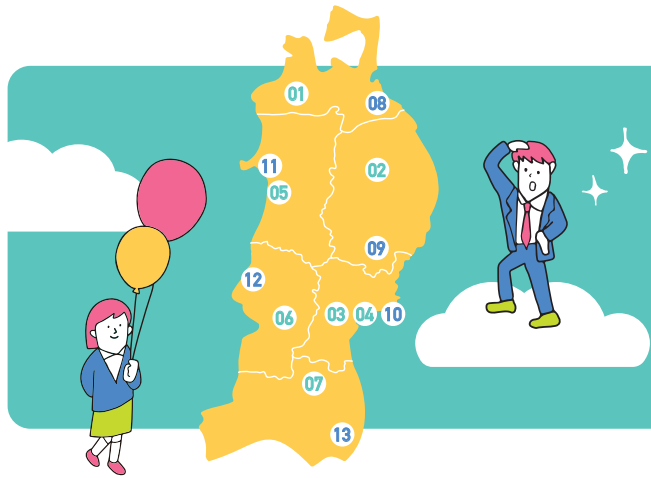
●樹齢100年越えのアカマツの伐倒補助の業務。30mを優に超える巨大なアカマツが、先輩の手によりゆっくり倒れていくのを目の当たりにした。普通の木ではありえない音と振動が伝

- 1次試験対策は、過去問を解けるようになるまで何度も解き続ける。2次試験対策は各大学のSNSもチェックして、特色を把握すること意識していました。自分なりのやり方を見つけてがんばってください。
- 2次試験(面接)対策として、国立大学が抱えている課題に対して、大学職員という立場からどのように解決に関わっていくかという観点で自分の考えを話せるよう面接対策を行いました。
- まず判断推理・数的推理問題対策を最優先でやる(問題数が多く、対策に時間がかからないため)。
- 第2次試験は、リラックスして自分らしさを出せるよう何回も練習しました。(鏡の前や動画に撮ったりもしました)。

- 面接対策で、過去の自分がやってきたことを振り返る。
- 面接練習は複数の友人と行い、様々な意見を聞き練習しました。
- 問題集をたくさん解いたり、面接対策の本を読んだりした。大学のことをホームページなどを読んで、大学ではどんなことが行われているのかを知る。

特集

各機関で進められている
特徴的な事業や
地域連携プロジェクトなどを
紹介します。



業務内容
先重職員の声 (事務系)
先重職員の声 (技術系)
My Career (事務系)
My Career (技術系)
研修制度
ワーク・ライフ・バランス
勤務条件・福利厚生
アンケート
特集
機関紹介
採用試験について
組織概要

01 地元産品を 活用した食支援 プロジェクト



弘前大学では、特色ある学生支援として、青森県内市町村の地元産品を活用した食支援プロジェクトを実施しています。本プロジェクトは、多くの市町村職員も参加し、各市町村の魅力を学生に伝えることも目的としています。職員は、プロジェクトの企画や運営、各市町村と調整する役割を担っています。



03 業務のDX推進 プロジェクト



東北大学は2020年の「オンライン事務化宣言」後、学内公募によるプロジェクトチームを結成し、従来あたりまえとされていた業務のあり方をデータとデジタル技術を活用することで、ニノノール時代にあふさわしい教育研究環境の実現と、魅力ある職場環境の創成を目指し様々な取り組みを行っています。



05 世界・地域を視野に 未来を創造する



秋田県はかつて国内有数の資源の産地であり、本学は開学以来日本の高度成長の原動力となる資源研究・人材育成を担ってきました。国際資源学部では「海外資源フィールドワーク」を通し、海外実習の機会を設け、エネルギー問題に直面する現代において、国境を越え課題解決できる人材育成を行っています。



02 会社を立ち上げ 運営を実体験する 「学内カンパニー」



岩手大学では、教育で得た知識を実践する場として「学内カンパニー」というプログラムがあります。学生が社長・代表者及び社員となり、教職員は顧問やアドバイザーとして参画するパーチャル企業で、一般企業と同様に、事業計画から設計、発注、製作、また業績把握や損益確認までを行います。



04 1年次学校体験 (ふるさと インターンシップ)



宮城教育大学では、教職の理解および出身地(東北地方)への教員就職率向上を目的に、学部1年生が母校の小学校または中学校で1週間程度学校現場を体験する取り組みを実施しています。平成29年度に青森県と宮城県からスタートし、令和4年度に東北全県で実施することができました。



06 やまがた社会共創 プラットフォーム



地域が抱える課題解決に向け、県内の計59機関が加盟するプラットフォームを設置しました。産学官金医の連携の下、地域を支える人材の育成及び県内産業の変革に貢献できる人材を創出するとともに、高等教育機関の知的資源を活用し地域の新たな価値を創出することで、地域の持続的発展に貢献します。



07 福島大学地域未来 デザインセンターの 設置について



令和4年4月に地域創造支援センターとつづしまふくしま未来支援センターを統合し、地域未来デザインセンターを設置しました。地域と連携した教育及び研究を支援し、地域課題解決やイノベーション創出に貢献すると共に、新しい地域社会の在り方を提案し、地域創生に寄与することを目的としています。



09 課題解決型 インターンシップ



一関高等専修教育研究振興会に所属している企業から出された課題をもとに、学生の視点で課題解決に取り組みます。令和3年度に取り組んだ学生のチームは、可搬型ロボットによる医薬品調製システムを開発し、ロボットチームで世界初の放射性医薬品調合実証実験に成功しました。



11 中学校と留学生との 英語オンライン 交流授業の実施



秋田高専では、2020年から地域貢献の一環として、秋田県内の中学校と連携した英語教育サポート事業を行っています。これは、中学生と本校留学生とがオンラインを通して、英語で交流を行うものです。2022年現在、4つの中学校とこの交流授業を行っています。



13 廃炉に向けた 人材育成



東京電力福島第一原子力発電所の廃炉には、多様な分野の叡智を集結して課題を克服し、安全かつ着実に作業を進めていくことが求められています。この廃炉作業を進めていく上で必要となる人材の育成に取り組んでいます。その一環で全国の高専生を対象とした「廃炉創造ロボコン」を毎年開催しています。



08 グローバルエンジニア 育成事業



外国人学生の受入・日本人学生の派遣等をはじめとした様々な国際交流プログラムの展開によって、学生たちの海外に対する意識の向上、異文化コミュニケーション力の向上を図っています。留学生と日本人学生と一緒に生活する混住型国際寮を運営し、学内においても国際感覚を身につけることができます。



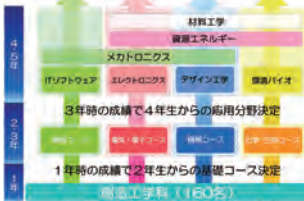
10 科学館と共に 地域の発展へ寄与



科学技術の広報、科学技術の発展を担う人材の育成、科学技術の社会への還元による地域社会の発展への寄与等を目的にR4.8月にスリーエム仙台市科学館と協定を締結しました。連携事業の1つとして、科学館において学生が科学コミュニケーターとなり、体験教室(リカレンジャー)を開催しています。



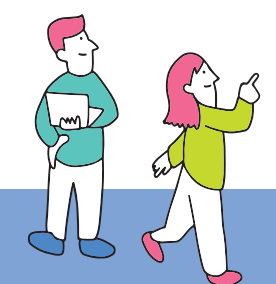
12 融合複合技術者の 育成を目指した 学科編成



秋田工業高等専門学校は、1年次は混合学級とし4学級に分けて運営(1年次の成績で2年次からの基礎コース決定)、2・3年次は基本コースで技術者の素養を育成(3年次の成績で4年次からの応用分野決定)、4・5年次は応用分野で課題発見・解決能力など実践力を養成し、融合複合技術者の育成を目指しています。

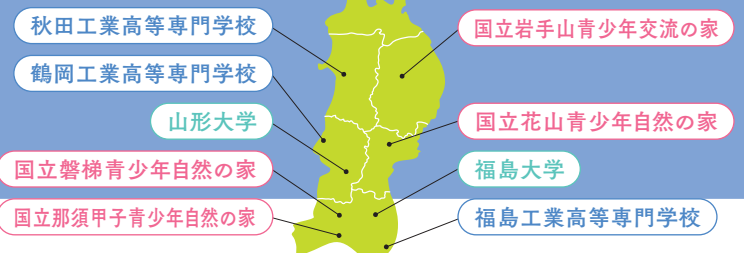


QRコードからWebサイトも
チェックしてみてくださいね



※04のQRコードのみ機関HPの
トップページへのリンクとなっております。

機関紹介



独立行政法人国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校

校長：高橋 雅之
所在地：〒0111-8511
秋田県秋田市
飯島文京町1番1号
教職員数：98名
学生数：本科／812名
専攻科／46名

創造性豊かな実践的技術者の育成

秋田高専は、1学科4系8コース制の創造システム工学科と専攻科を有し、高度な専門知識と柔軟な問題解決能力を備えた創造性豊かな技術者の育成を目指しています。事務系・技術系職員は40名おり、総務課、学生課及び技術教育支援センターの各課等に所属し、学校の管理運営、教育研究支援業務に従事しています。中学卒業後の5年間一貫の教育現場は、職員との距離が近く、良い刺激を受けながら学生と共に自分自身も大きく成長させることができます。未来を担う人材育成の一助となるべく、私たちと一緒に働いてみませんか。

<https://www.akita-nct.ac.jp/> **公式サイト**

採用担当部署／総務課人事係
☎ 018-847-6006 jinji-dv@akita-nct.ac.jp

国立大学法人
山形大学

学 長：玉手 英利
所在地：〒990-8560
山形県山形市小白川町
教職員数：2,361名
学生数：学部／7,284名
大学院／1,296名

学生目線の大学創り～すべては学生の学びと社会のために～

山形大学は、人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部、6学部と大学院及び各種教育研究支援施設からなる総合大学です。「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を使命として掲げ、学生教育はもちろん、地域に根ざした研究や世界最先端の研究を進め、その成果を社会に還元することに力を入れています。学生目線を大切に、学生とともに成長する大学の実現を目指して教職員が一丸となって取り組んでおります。山形大学の発展及び地域貢献のために働く強い意欲のある方をお待ちしております。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/> **公式サイト**

採用担当部署／総務部人事課人事担当
☎ 023-628-4023 yu-sjinin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

独立行政法人国立高等専門学校機構
福島工業高等専門学校

校 長：山下 治
所在地：〒970-8034
福島県いわき市
平上荒川字長尾30
教職員数：113名
学生数：1,019名

グローバルに活躍する次世代技術者を育成する

福島高専は、いわき市の中央部に位置し、温暖で過ごしやすい環境の中、多くの学生が学んでいます。本科5学科と専攻科を有しており、全国でも数少ないビジネス系の学科を持つことが大きな特徴です。東日本大震災、福島第一原子力発電所事故からの復興に向けて、自治体や企業と連携した各種事業も積極的に実施しています。福島県の発展を支えながら、次代を担う人材の育成にも携われる職場です。地域社会から望まれる「きらりと光る」福島高専であるために、柔軟な発想と行動力で、新しい取組に挑戦できる方を待っています。

<https://www.fukushima-nct.ac.jp/> **公式サイト**

採用担当部署／総務課人事係
☎ 0246-46-0707 jinji@fukushima-nct.ac.jp

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立岩手山青少年交流の家

所 長：宮西 嘉樹
所在地：〒020-0601
岩手県滝沢市後292
教職員数：14名

学生目線の大学創り～すべては学生の学びと社会のために～

国立岩手山青少年交流の家は、盛岡市から車で約30分の滝沢市にあり、四季折々の自然体験や生活体験等の活動を通して、青少年の健全育成を目的とする集団宿泊研修施設です。秀峰岩手山南東部の麓の自然環境の中、地域住民や地元の小中学校、近隣大学等と連携した事業運営を展開していません。

<https://iwate.niye.go.jp/> **公式サイト**

連絡先／総務係 ☎ 019-688-4224

独立行政法人国立高等専門学校機構
鶴岡工業高等専門学校

校 長：太田 道也
所在地：〒997-8511
山形県鶴岡市井岡字
沢田104
教職員数：104名
学生数：824名

人と地球と環境に優しい技術者を育みます

本校は、庄内地域唯一の工業系高等教育機関として、1学科4コース制の創造工学科と専攻科を有し、豊かな人間性を備え、創造性に富んだ技術者の養成を目標としています。また、本校は高専機構の研究拠点「K-ARC」の設置と研究成果の教育へのフィードバック、地元企業からの要望に応えるべく複合・融合分野で活躍できる人材育成など、地域発のグローバルエンジニアの育成にも積極的に取り組んでいます。新しい取り組みを実施することで常に進化し続ける本校で、私達と一緒に切磋琢磨し、あなた自身の成長に繋がってみませんか。

<https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/> **公式サイト**

採用担当部署／総務課人事係
☎ 0235-25-9015 jinji@tsuruoka-nct.ac.jp

国立大学法人
福島大学

学 長：三浦 浩吉
所在地：〒960-1296
福島県福島市
金谷川1番地
教職員数：440名
学生数：学部／4,093名
大学院／284名

地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学

福島市の郊外に位置し、吾妻・安達太良を遠望する、緑溢れる環境の中にあります。ワンキャンパスで人文系学生、理工系学生、農学系学生がともに授業や課外活動で交流できる教育環境です。「地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学」を基本理念とし、「解のない問いにチャレンジできる人材」を育てることを目的に掲げています。令和5年度には、食農科学研究科の新設に加え、イノベーション人材の育成を目指して大学院を一新します。自らの可能性に挑戦し、私たちと一緒に新生福島大学の未来を切り拓いてみませんか。

<https://www.fukushima-u.ac.jp/> **公式サイト**

採用担当部署／人事課任用係
☎ 024-548-8007 saiyo@adb.fukushima-u.ac.jp

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立花山青少年自然の家

所 長：佐藤 秀雄
所在地：〒987-2593
宮城県栗原市花山
本沢沼山61-1
教職員数：14名

人と地球と環境に優しい技術者を育みます

国立花山青少年自然の家は、宮城・秋田・岩手・山形にまたがる栗駒国立公園の主峰「栗駒山」南麓で体験活動を展開し、沢を遡上しつつ深みに飛び込んだり滝を登ったりする『沢のぼり』をはじめとするプログラムを行っています。青少年の育成というやりがいのある仕事に従事し、自己実現を図ってみませんか！

<https://hanayama.niye.go.jp/> **公式サイト**

連絡先／総務係 ☎ 0228-56-2311(代表)

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立磐梯青少年交流の家

所 長：小野 保
所在地：〒969-3103
福島県耶麻郡猪苗代町
字五輪原7136-1
教職員数：15名

人と地球と環境に優しい技術者を育みます

国立磐梯青少年交流の家は、名峰磐梯山の南面に位置し、近くには猪苗代湖裏磐梯などの豊かな研修環境が広がっており、この自然の中、登山やウィンタースポーツ、会津の歴史や文化、自然の学習など、様々な体験と感動を提供しています。この素晴らしい環境の中、青少年教育に携わってみませんか。

<https://bandai.niye.go.jp/> **公式サイト**

連絡先／総務・管理係 ☎ 0242-62-2773

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立那須甲子青少年自然の家

所 長：小野 保
所在地：〒961-8071
福島県西白河郡西郷村
大字真船字村火6-1
教職員数：14名

人と地球と環境に優しい技術者を育みます

自然豊かな日光国立公園内の約130万㎡の広大なフィールドを使い、阿武隈川源流での環境学習、森林をめぐるハイキング、パウダースノーを楽しむスノーシューなど、那須甲子地域の四季を感じる自然体験を提供しています。次代を担う心豊かな青少年を育成する社会教育に携わってみませんか。

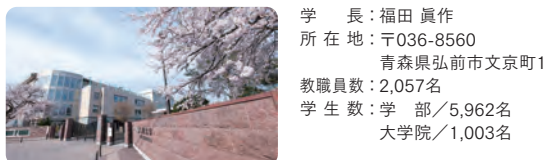
<https://nasukashi.niye.go.jp/> **公式サイト**

連絡先／総務係 ☎ 0248-36-2334 nasukashi-so@niye.go.jp

機関紹介



国立大学法人 弘前大学



学 長：福田 眞作
所在地：〒036-8560
青森県弘前市文京町1
教職員数：2,057名
学生数：学部／5,962名
大学院／1,003名

世界に発信し、地域と共に創造する弘前大学

弘前大学では、「世界に発信し、地域と共に創造する弘前大学」をモットーに、積極かつ独創的な発想の基に改革を推進し、本学の立地する青森県の特徴を生かした個性豊かな新しい大学を創造するため、また、地域社会でリーダーとして活躍し、さらに全国、世界に羽ばたく国際感覚豊かな人材の育成と教育、研究、地域貢献等の一層の充実のため、様々な取り組みを行っています。これらの取り組みを更に充実・発展させるため、弘前大学は、みなさんの新鮮な感性、柔軟な発想、行動力を必要としています。

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／総務部人事課人事グループ
☎ 0172-39-3021 ✉ jm3019@hirosaki-u.ac.jp

国立大学法人 岩手大学



学 長：小川 智
所在地：〒020-8550
岩手県盛岡市
上田3丁目18-8
教職員数：707名
学生数：学部／4,553名
大学院／847名

岩手の“大地”と“ひと”と共に

岩手大学は、宮澤賢治も学んだ歴史と伝統を持ち、市街地にあるながら緑あふれるキャンパスに人文社会科学部、教育学部、理工学部、農学部の4学部及び教育研究施設等が集まる総合大学です。また、学術文化の創造と幅広く深い教養と高い専門性を備えた人材の育成により、地域社会の文化の向上と国際社会の発展に貢献することを目指しています。「岩手の“大地”と“ひと”と共に」を校是に掲げ、地域活性化の中核的拠点として教育・研究・社会貢献活動を推進する岩手大学で、あなたの力を発揮してみませんか。

<https://www.iwate-u.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／法人運営部人事課人事グループ
☎ 019-621-6010 ✉ sjinji@iwate-u.ac.jp

独立行政法人国立高等専門学校機構 八戸工業高等専門学校



校 長：圓山 重直
所在地：〒039-1192
青森県八戸市大字
田面木字上野平16番地1
教職員数：96名
学生数：885名

活力ある学びの場、あなたの力を生かす場所

八戸高専は、国立51高専のトップをきって4学期制を導入し、自主探究学習等による学生の課題発見能力を育成する教育に取り組んでいます。「国際的エンジニア育成特別選抜」として新たに推薦選抜枠を拡充し、学生が15歳から国際感覚やコミュニケーション能力を身につけられるようシェアハウス型国際混住寮を運営するなど国際社会で活躍できる人材の育成に力を入れています。常に新たな諸改革に取り組む、ステップアップしている八戸高専では、若い感性と柔軟な発想、そして積極的な行動力を発揮してくれる方をお待ちしています。

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／総務課職員係
☎ 0178-27-7229 ✉ jinji-o@hachinohe-ct.ac.jp

独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校



校 長：荒木 信夫
所在地：〒021-8511
岩手県一関市
萩荘字高梨
教職員数：97名
学生数：799名

感性豊かな実践的・創造的技術者の育成

一関高専は、仙台市と盛岡市の中間地点にあり、岩手県南・宮城県北にある工学系高等教育機関として地域に求められる技術者を養成しています。平成29年度に近年の産業構造の変化に対応するため、これまでの4学科を新設の「未来創造工学科」に改組しました。これにより、グローバル化へ対応した研究開発・試作提案等の業種に携わる人材や、新たな科学技術の創出及び関連する産業の創出につながる人材の育成を目指します。一関高専は、あなたの能力を求めています！ここ一関で、私たちと一緒に新しい高専を作っていきましょう。

<https://www.ichinoseki.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／総務課人事給与係
☎ 0191-24-4705 ✉ s-jinji@ichinoseki.ac.jp

国立大学法人 東北大学



総 長：大野 英男
所在地：〒980-8577
宮城県仙台市青葉区
片平二丁目1-1
教職員数：6,439名
学生数：学部／10,644名
大学院／7,041名

創造と変革を先導する大学

東北大学は日本で3番目の帝国大学として明治40年に設立されました。杜の都仙台の中心部に4キャンパスを構え、10学部、15大学院、6研究所、病院、附属図書館等多くの研究施設を擁しています。建学以来、研究第一・門戸開放・実学尊重の理念のもと、優れた人材を輩出するとともに、数多くの研究成果を創出してきました。指定国立大学法人である本学は、創造と変革を先導する「世界から尊敬される三十傑大学」を目指して様々な課題に挑戦しています。私達とともに本学の未来を切り開いていく情熱ある方をお待ちしています。

<https://www.tohoku.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／人事企画部人事企画課人材育成係
☎ 022-217-4825 ✉ saiyo@grp.tohoku.ac.jp

独立行政法人国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校



校 長：澤田 恵介
所在地：
(広瀬キャンパス)
〒989-3128 宮城県仙台市青葉区
愛子中央4丁目16番1号
(名取キャンパス)
〒981-1239 宮城県名取市愛鳥
塩手字野田山48番地
教職員数：192名
学生数：1,592名

国際的に通用する人間性豊かな人材の育成

仙台高専は、平成21年10月に仙台電波高専(仙台)と宮城高専(名取)が高次元再編により統合し発足した、国内最大規模の高専です。本校はアクティブラーニングの推進など教育改革に努めるほか、国際的に通用する技術者の育成のため、海外への長期インターンシップや学術交流協定校と学生の相互交流等にも力を入れています。仙台高専で、地域に根ざしながら国際的に活躍できる若い技術者養成のために、あなたの若い力・創造性豊かな知恵・柔軟な行動力・無限の可能性を發揮してみませんか。

<https://www.sendai-nct.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／総務課 人事・労務係
☎ 022-391-5510 ✉ jinjiroumu@sendai-nct.ac.jp

国立大学法人 宮城教育大学



学 長：村松 隆
所在地：〒980-0845
宮城県仙台市青葉区
荒巻字青葉149番地
教職員数：270名
学生数：1,571名

教育の未来と子どもたちの未来のために

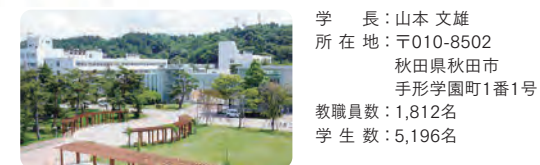
宮城教育大学は、昭和40年に東北地区唯一の教員養成単科大学として創設されて以来、教員養成に効果的な課程編成や、大学院の設置等、よりよい教育を目指して数々の改革を実践してきました。また、本学は附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校を有し、各校園において教育に関わる研究課題に取り組み、児童生徒の教育はもとより、教育実習生の受け入れも行うなど、全キャンパスが教育で活気づいています。教育への熱い思いを持ったこの宮城教育大学で、教育の未来のためにあなたの力を發揮しませんか？

<https://www.miyako-u.ac.jp/> 公式サイト



採用担当部署／経営企画課人事係
☎ 022-214-3307 ✉ muejinji@grp.miyako-u.ac.jp

国立大学法人 秋田大学



学 長：山本 文雄
所在地：〒010-8502
秋田県秋田市
手形学園町1番1号
教職員数：1,812名
学生数：5,196名

「学生第一」で、地域に貢献し世界に通じる大学へ

秋田大学は、国際資源学部、教育文化学部、医学部、理工学部の4学部からなり、約5千人の学生が学ぶ県内唯一の総合大学です。「学生第一」の考えの基、次代を担う学生を育てることを通じて、地域貢献や世界に通じる大学を目指しています。地域の課題解決に尽力し魅力を再発信する地方創生センターや、高齢化や自殺予防といった秋田県が抱える諸課題を解決する高齢者医療先端研究センター、自殺予防総合研究センター等の研究施設を学内設置し、最先端の研究に取り組んでいます。みなさんと共に仕事ができることを、楽しみにしています。

<https://www.akita-u.ac.jp/honbu/> 公式サイト

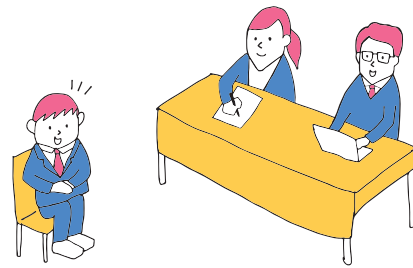


採用担当部署／人事課人事担当
☎ 018-889-2215 ✉ jinninyo@jimu.akita-u.ac.jp

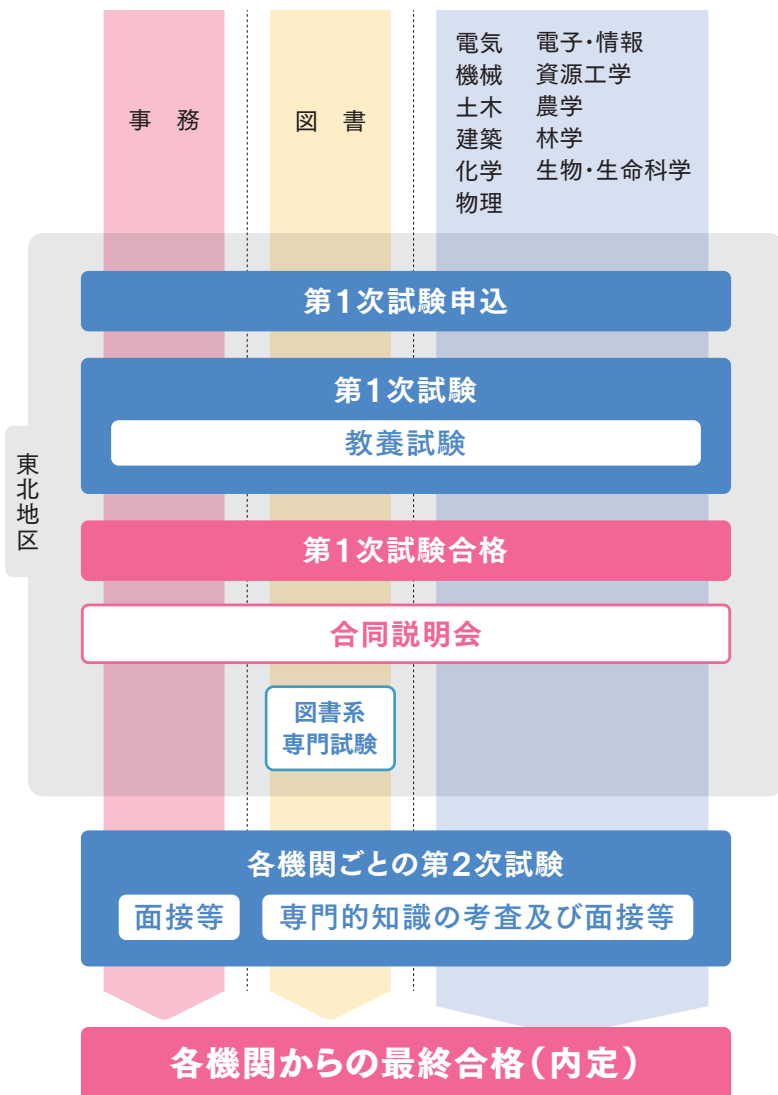
採用試験について

第1次試験である「国立大学法人等職員統一採用試験」を全国7つの地区(北海道、東北、関東甲信越、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州)で実施し、第2次試験は各機関で行います。

東北地区の国立大学法人等への採用を希望する場合、採用希望地区として「東北地区」を選択の上、第1次試験に合格し、採用を希望する国立大学法人等が実施する第2次試験を受験していただく流れになります。



採用までの流れ(試験区分別)



※第2次試験からは各機関ごとの試験を受けます。併願も可能です。最終合格は各機関から出されます。

採用試験に関するQ&A

採用試験全般に関すること

Q 東北地区での採用を希望していますが、東北地区以外で受験することはできますか？

A 第1次試験については、ご自身が希望する地区を選択することができます。必ずしも採用を希望する地区で第1次試験を受験する必要はありません。第2次試験は、申込時に選択した採用希望地区の機関を受験することになります。第1次試験受験地区と採用希望地区の選択を誤らないようご注意ください。

Q 大学を卒業していなければ受験できませんか？

A 大学を卒業していなくても受験できます。試験問題のレベルは大学卒程度ですが、**学歴や資格の有無は一切問いません。**

Q 既卒者ですが、受験にあたって不利になりませんか？

A 第2次試験において、総合的に採否を決定します。そのため、**既卒者だからといって不利となることはありません。**

第1次試験に関すること

Q 受験申込の方法を教えてください。

A 申込方法はインターネット受付のみとなります。郵送や持参による申し込みは一切受け付けませんので、ご注意ください。

Q 過去の試験問題は公表していますか？

A 公表していません。ただし、第1次試験の例題はホームページ上で公表していますので、参考にしてください。

Q 障がいがありますが、受験する際に特別な措置を受けることはできますか？

A 個々の障がいや怪我の程度に応じ、可能な範囲で配慮を行っています。具体的な措置としては、補聴器の使用、車椅子の使用、拡大文字による試験や座席の配慮等の措置があります。

第2次試験に関すること

Q 各機関で実施する第2次試験は、1つの機関しか受けられないのですか？

A 日程が重ならない限り、**複数の機関を受験できます。**ただし、採用内定に応じられるのは1機関のみです。

Q 第2次試験結果に対する「応諾」とは何ですか？

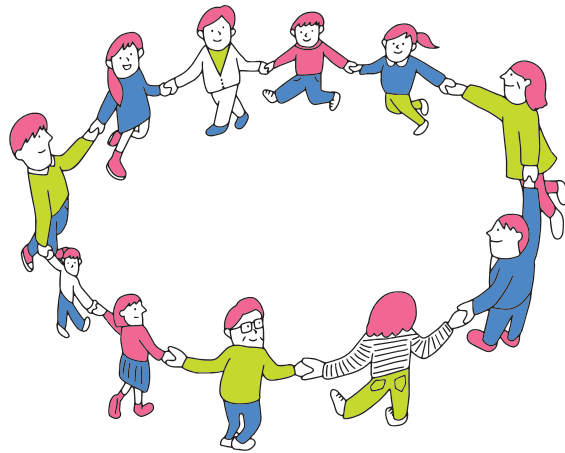
A 第2次試験を受験した機関から、**内定の連絡を受けて、当該機関への入職を承諾することです。**第2次試験は、複数の機関を受験可能ですが、応諾できる機関は1つのみです。応諾するにあたっては、辞退することのないよう慎重に判断してください。

組織概要

国立大学法人等とは

国立大学法人等は国立大学法人、独立行政法人国立高等専門学校機構、独立行政法人国立青少年教育振興機構等から構成され、東北地区には17の機関があります。

国立大学法人等では教育、研究、地域貢献、国際貢献等を通じて、社会の発展に寄与するという公的な役割を担い、各機関はそれぞれの個性と特色を活かし、社会的使命を果たすための取り組みを行っています。



機関概要

国立大学法人 7機関

国立大学は教育・研究・社会貢献を役割とする高い公共性と社会への強い影響力を有する機関であり、学問分野・国境・世代を越えてあらゆる「知」が集結しています。「知」のプラットフォームとも言える国立大学には、Society5.0を主導し、SDGsの達成を世界に先駆けて実現していくことが期待されています。また、知識集約型社会への転換において、国立大学が社会変革の原動力となることも求められています。

くわえて、各国立大学は、自主的な発想によりそれぞれの特色に応じた積極的な大学経営に取り組んでいます。

独立行政法人国立高等専門学校機構 6機関

国立高等専門学校は、理工系に秀でた中学卒業生へ5年間の一貫した専門教育を行い、高専卒業生を対象とした2年間の専攻科も設置することで、産業界の技術革新と構造変化に即応した実践的かつ優秀な「エンジニア」を育成することを目的としています。

また、国際交流の推進に伴い積極的に留学生を受け入れ、地域企業との交流・連携により各地域社会の発展へ貢献するなど、着実にその存在をアピールしています。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 4機関

国立青少年教育振興機構は、青少年や青少年教育関係者に対し、教育的な観点から総合的・体系的な一貫性のある体験活動や研修の機会を提供するとともに、青少年教育に関する調査研究等も行い、青少年教育の振興および青少年の健全育成を図ることを目的としています。

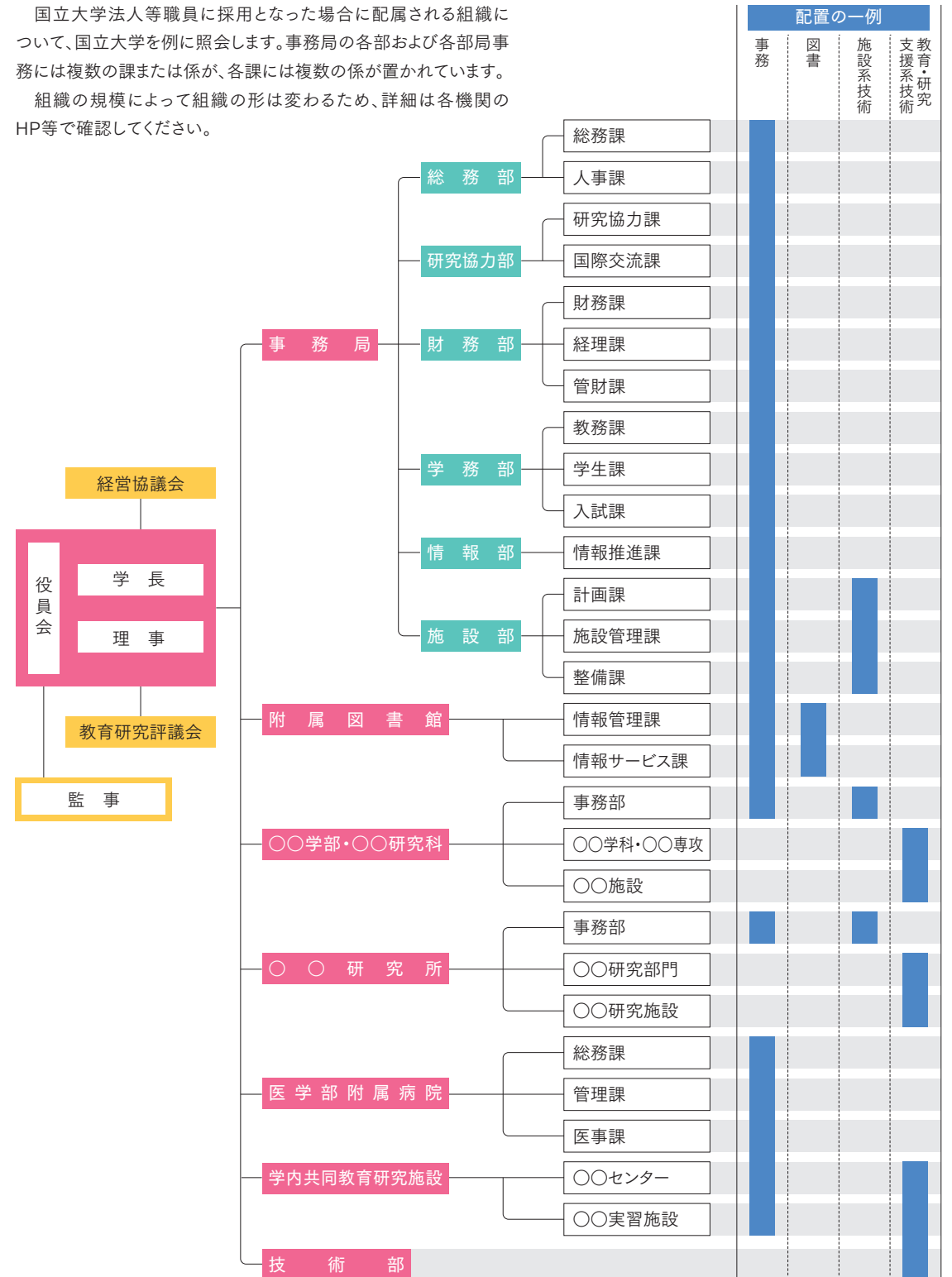
東北地区の4施設についても、青少年教育の振興のための「教育拠点」として、豊かな自然環境と地域や郷土の特色を活かした研修プログラムを実施しています。

※本採用試験から直接の採用は行っていません。

組織のイメージ図

国立大学法人等職員に採用となった場合に配属される組織について、国立大学を例に照会します。事務局の各部および各部局事務には複数の課または係が、各課には複数の係が置かれています。

組織の規模によって組織の形は変わるため、詳細は各機関のHP等で確認してください。



組織概要 採用試験 機関紹介

こちらからご覧ください



北海道地区(採用試験事務室)

☎ 011-706-2019

<https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/soumubu/jinjika/saiyo/>

東海・北陸地区(採用試験事務室)

☎ 052-788-6053

<https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>

九州地区(採用試験事務室)

☎ 092-802-2340

<https://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/>

東北地区(採用試験事務室)

☎ 022-217-5676

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>

近畿地区(採用試験事務室)

☎ 075-753-2230

<https://kinki-ssj.adm.kyoto-u.ac.jp/>

関東甲信越地区(採用試験事務室)

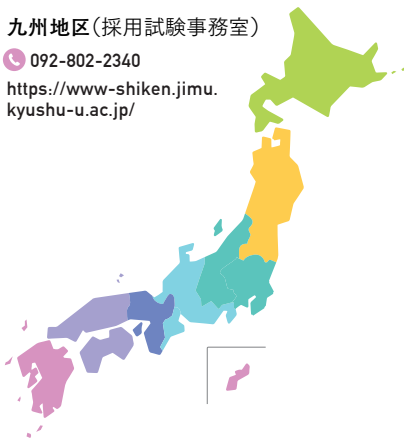
☎ 03-5841-2769

<https://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/>

中国・四国地区(採用試験事務室)

☎ 082-424-5616

<https://jinji.hiroshima-u.ac.jp/shiken/>



SNSも充実! ぜひ、ご利用ください。



@shiken_bureau



@user-wd8dd1vh5e



最新の情報は ホームページで

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>



編集・発行

東北地区国立大学法人等
職員採用試験実施委員会採用試験事務室

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1(東北大学本部内)

☎ 022-217-5676 ✉ shiken@grp.tohoku.ac.jp



VEGETABLE
OIL INK

このパンフレットは環境に配慮した「水なし印刷」により印刷しております。

環境にやさしい植物油インキ「VEGETABLE OIL INK」で印刷しております。